本文

官報

第六千九百十一號　明治三十九年七月十三日　金曜日　印刷局

○勅令

朕神宮司廳職員ト神部署職員トノ間ノ轉任ニ關スル件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治三十九年七月十二日

内閣總理大臣　侯爵西園寺公望
内務大臣　原敬

勅令第百八十七號

第一條　神宮司廳職員ヲ神部署職員ニ任用シ又ハ神部署職員ヲ神宮司廳職員ニ任用スル場合ハ轉任ト看做シ其ノ手續ハ轉任ノ例ニ依ル

第二條　前條ノ神宮司廳職員ト稱スルハ神宮司廳官制第一條ニ該當スル者ヲ謂ヒ神部署職員ト稱スルハ神部署官制第二條ニ該當スル者ヲ謂フ

朕明治三十九年一月三十一日東京ニ於テ朕カ全權委員ト大不列顛國全權委員ノ署名調印シタル日英通商航海條約及追加條約ノ規定ヲ日本帝國及英領加奈陀間ノ修交、通商及航海ニ適用スルコトニ關スル條約ヲ批准シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治三十九年七月十二日

内閣總理大臣　侯爵西園寺公望
外務大臣　子爵林董

日本國皇帝陛下及大不列顛愛蘭聯合王國海外大不列顛國領土皇帝印度國皇帝陛下ハ日本國及加奈陀間ノ通商關係ヲ利便ナラシメムト欲シ其ノ趣旨ノ條約ヲ締結スルコトニ決シ之カ爲メニ日本國皇帝陛下ハ其ノ外務大臣正四位勳一等加藤高明ヲ大不列顛愛蘭聯合王國海外大不列顛國領土皇帝印度國皇帝陛下ハ其ノ日本國駐箚特命全權大使「ナイト、グランド、クロッス、オヴ、セ、モースト、ゼスチングヰシド、オーダー、オヴ、セント、マイコル、エンド、セント、ジョージ」「ナイト、コムマンダー、オヴ、セ、モースト、オノレブル、オーダー、オヴ、セ、バース」サー、クロード、マックスウェル、マクドナルドヲ各其ノ全權委員ニ任命セリ因テ各全權委員ハ互ニ其ノ委任狀ヲ示シ其ノ眞好妥當ナルヲ認メ左ノ如ク協議決定セリ

第一條

兩締約國ハ明治二十七年七月十六日即西曆千八百九十四年七月十六日倫敦ニ於テ調印シタル日英通商航海條約及明治二十八年七月十六日即西曆千八百九十五年七月十六日東京ニ於テ調印シタル日英追加條約ノ規定ヲ日本帝國及英領加奈陀間ノ修交、通商及航海ニモ適用スルコトニ同意ス

第二條

本條約ハ之ヲ批准シ其ノ批准ハ可成速ニ東京ニ於テ交換スヘシ本條約ハ批准交換ノ上ハ直ニ實施セラレ兩締約國ノ一方カ本條約ヲ終了セムトノ意思ヲ表示シタル日ヨリ六箇月ヲ經過スルマテ其ノ效力ヲ有ス

右證據トシテ上記ノ各全權委員ハ本條約ニ記名調印スルモノナリ

明治三十九年一月三十一日即西曆千九百六年一月三十一日東京ニ於テ日本文及英文ニテ認メタル本書各二通ヲ作ル

加藤高明印
クロード、エム、マクドナルド印

天佑ヲ保有シ萬世一系ノ帝祚ヲ踐ミタル日本國皇帝（御名）此書ヲ見ル有衆ニ宣示ス

御名國璽

外務大臣　子爵林董印

○告示

内務省告示第六十六號

一房總新報

右出版物ハ其ノ第十號記載事項出版法第二條範圍外ニ渉ルモノト認ムルヲ以テ明治三十九年七月十二日出版法第三十四條ニ依リ出版スルコトヲ差止メタリ

明治三十九年七月十三日　　内務大臣　原敬

農商務省告示第二百一號

森林法第十六條ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治三十九年七月十三日

國郡	村字	地番	面積	所有者
岩代	安達	萬壇	一、二一五	國
同	同	蟹澤山	一、八三九	同
同	同	同	一四	同
同	同	木須	二、九二五	同
同	同	大枝	三	同
同	同	中ノ原	五七	同
同	同	同	〇三六	同
同	同	同	八六	同
同	同	同	九四一九	同
同	同	同	八七	同
同	同	同	二一〇	同

農商務大臣　松岡康毅

臺灣總督府告示第五十二號

臺灣總督府農事試驗場獸醫講習生規程左ノ通相定ム

明治三十九年七月四日　　臺灣總督　子爵佐久間左馬太

第一條　講習生ハ左ノ資格アル者ヨリ募集ス

一　臺灣總督府農事試驗場農事講習ヲ修了シタル者又ハ本島人ニシテ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者

一　品行方正ナル者

二　滿十九歲以上ニシテ身體强健ナル者

三　家事ニ係累ナク全學期間修業ノ見込アル者

四　家事ニ係累ナク全學期間修業ノ見込アル者

第二條　講習生ハ獸醫ニ關スル技術竝簡易ナル學理ヲ講習スルモノトス

第三條　講習生ヲ志願セムトスル者ハ別記書式ニ依リ出願スヘシ但シ身元保證人ハ丁年以上ノ男子ニシテ戶主ニ限ル

第四條　講習生ハ場内ニ寄宿セシム但シ食料被服文具等ハ一切自辨トス

第五條　講習生ハ授業ノ餘暇家畜ニ關スル勞役ニ從事セシムルモノトス但シ相當手當ヲ給スルコトアルヘシ

第六條　講習生ノ修業期間ハ滿六箇月トス但シ時宜ニ依リ修業期間ヲ延長スルコトアルヘシ

第七條　修業滿期ニ至リ科程ヲ卒ヘタル者ニハ修業證書ヲ授與ス

第八條　左ノ各項ノ一ニ該當スル者ハ退場セシム

一　規則命令ニ悖戾シ屢訓誨ヲ加フルモ改悛ノ見込ナキ者

二　素行修ラサル者

三　學藝不充分ニシテ定期修業ノ見込ナキ者

四　疾病又ハ創傷ニ因リ勞働ニ堪ウルコト能ハサルニ至リタル者

（別記書式）

農事試驗場獸醫講習生志願書

私儀農事試驗場獸醫講習生志願ニ付入場御許可被成下度身元保證人連署此段相願候也

年　月　日

住所戶主又ハ何某長次男弟　氏名㊞　生年月日

住所　身元保證人　氏名㊞

臺灣總督府殖産局長殿

臺灣總督府告示第五十三號

明治三十二年二月告示第二十一號排下圖書定價中左ノ通改正ス

明治三十九年七月四日　　臺灣總督　子爵佐久間左馬太

一	臺灣總督府農事試驗場獸醫講習生規程用書	一組　同金一圓六十錢
一	同　國民讀本卷一掛圖	一組　同金　三　圓
一	同　卷二掛圖	一組　同金三圓四十錢

正誤

本月十一日大藏省訓令第三十二號二八三頁下段表ノ左肩ニ「第一六ノ三字ヲ脫ス（誤植）

○敍任及辭令

○明治三十七年十月十六日

任陸軍歩兵中尉　　陸軍歩兵少尉正八位　今泉　左一

○明治三十八年一月二十六日

任陸軍歩兵少佐　　陸軍歩兵大尉從六位勳五等　高橋　榮橘

○明治三十九年七月十二日

任檢事

敍高等官一等　　判事從四位勳三等　松室　致

陸敍高等官一等　　判事從四位勳三等　今村　信行

陸敍高等官一等　　判事從四位勳三等　木下哲三郎

陸敍高等官一等　　判事從四位勳三等　柳田　直平

陸敍高等官一等　　判事從四位勳三等　河村　善益

任工業試驗所技師兼農商務技師　　判事從四位勳三等　山下　傳吉

敍高等官五等　　正七位

任臨時鐵道國有準備局技師　　眞柳　重俊

敍高等官七等　　通信屬

任通信事務官補　　小西甚太郎

敍高等官八等　　休職兵庫縣御影師範學校教諭從七位　末廣鍊次郎

石川縣師範學校教諭ニ任ス　　大阪府師範學校教諭兼大阪府立清水谷高等女學校教諭從七位　福島　本勝

大阪府師範學校教諭兼大阪府立清水谷高等女學校教諭ニ任ス　　靜岡縣師範學校教諭　富士德治郎

靜岡縣師範學校教諭ニ任ス　　巖手縣立盛岡中學校教諭　秋山於菟麿

巖手縣立盛岡中學校教諭ニ任ス　　奈良縣生駒郡立農業學校教諭正八位　林　龍治郎

奈良縣生駒郡農事試驗場技師ニ兼任ス

勳位及明治二十七八年從軍記章被襃（七月十日賞勳局）　勳八等　柴田　林作

五級俸下賜　　滋賀縣事務官　石井　讙吾

滿第三部長　　茨城縣技師　藤崎　鍵次郎

（各通）　　廣島縣技師　永井　昌作

年俸參拾圓下賜　　陸軍歩兵少尉正八位　今泉　左一

六級俸下賜　　大阪府警視　吉留　寛夫

滿巡視官　　大阪府警視　弘内　豐足

滿警察消防練習所長　　大阪府警視　犬久保機彬

六級俸下賜　　石川縣警視　佐々木貞七

滿難波警察署長　　石川縣警視　佐々木貞七

三級俸下賜　　長野縣埴科郡長　倉田　藤太

四級俸下賜　　大鳥居英太郎

滿西警察署長　　岐阜縣警察署長　澤村忠三郎

滿北警察署長　　岐阜縣揖斐郡長　竹田喜太郎

滿曾根崎警察署長　　岐阜縣安八郡長　小島　鼎

五級俸下賜　　岐阜縣安八郡長　後藤又次郎

滿金澤警察署長　　長野縣上高井郡長　樋口　兼諦

五級俸下賜　　山梨縣西八代郡長　福武勇次郎

（各通）

滿警察消防練習所長ヲ免ス（以上一月十七日内務省）　警視　吉留　寛夫

陸軍技術審査部御用掛兼勤ヲ免ス　　陸軍歩兵大尉從六位勳五等　高橋　榮橘

免本職補陸軍運輸部本部長　　陸軍工兵大佐　加藤　政義

陸軍軍制調查委員ヲ免ス　　陸軍工兵大佐　加藤　政義

免本職補陸軍省軍務局工兵課長　　陸軍工兵大佐　井上　仁郎

兼鐵道大隊長

野戰砲兵第六聯隊附被免　　工兵第五大隊長陸軍工兵中佐　土屋喜之助

補野戰砲兵第十聯隊長　　陸軍砲兵中佐　大友　毅

佐賀縣西松浦郡大川内村三百十八番地　　陸軍砲兵中佐　大友　毅

故陸軍歩兵一等卒四郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百七拾圓ヲ賜フ　　山本　ユイ

高知縣安藝郡津呂村二千五十九番地　　藤尾　鹿惠

故陸軍歩兵一等卒藤尾福次明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百七拾圓ヲ賜フ　　林　龍治郎

福島縣相馬郡石橋村前田字曾藏十九番地　　小井川フヨ

故陸軍歩兵一等卒小井川今朝治明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百七拾圓ヲ賜フ

秋田縣仙北郡金澤西根村二百九十三番地　　瀨田川助左衞門

故陸軍歩兵一等卒瀨田川忠治明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百七拾圓ヲ賜フ

和歌山縣那賀郡粉淵村大字中番千八十八番地　　巖浦竹五郎

故陸軍歩兵一等卒巖浦勝太郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百七拾圓ヲ賜フ

栃木縣芳賀郡市羽村大字赤羽百三十一番地　　石川　ヤサ

故陸軍歩兵一等卒石川米吉明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百七拾圓ヲ賜フ

本文 6911 字

新潟縣北蒲原郡黒川村大字下館三百五十五番地　榎本　セン
故陸軍歩兵二等卒榎本榮三郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百四拾圓ヲ賜フ
岐阜縣不破郡青墓村大字畫飯千二百二十五番地ノ二　清水　みな
故陸軍歩兵二等卒清水平五郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百四拾圓ヲ賜フ
巖手縣膽澤郡佐倉河村常盤百四十九番戸　千田　クマ
故陸軍歩兵二等卒千田清七明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百四拾圓ヲ賜フ
愛知縣愛知郡上郷村大字前熊百十七番戸　伊藤　あう
故陸軍歩兵二等卒伊藤幸之助明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百四拾圓ヲ賜フ
（區島縣田村郡郡山村大字新舘字輕井澤千百三十七番地イ號地）
三瓶吉之助
故陸軍歩兵二等卒三瓶吉衛明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百四拾圓ヲ賜フ
廣島市觀音川村百十一番次二番屋敷　木村　貞吉
故傭人木村利三郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百參拾圓ヲ賜フ
東京府豐多摩郡千駄ヶ谷村大字原宿百九十八番地　禰寢　チカ
故陸軍騎兵少尉禰寢惟哉明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金五百五拾圓ヲ賜フ
靜岡縣榛原郡坂部村坂部百六十七番地　須藤　岩藏
故陸軍歩兵上等兵須藤伊七明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百六拾圓ヲ賜フ
愛媛縣温泉郡難波村大字中通十六番戸　叮野　岩藏
故陸軍砲兵一等卒叮野音市明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百四拾圓ヲ賜フ
茨城縣多賀郡關本村大字山小川九十番地　菊池捨次郎
故陸軍歩兵二等卒菊池歌吉明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ
茨城縣東茨城郡常磐村三十九番地　檜山　眞
故陸軍歩兵二等卒檜山兼明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ
靜岡縣周智郡城西村相月十四番地　奥澤今朝治
故陸軍輜重輸卒奥澤卯吉明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ
三重縣飯南郡波瀬村大字落方八番屋敷　松尾　平七
故陸軍輜重輸卒松尾照三明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ
三重縣多氣郡西外城田村大字相鹿瀬四十六番屋敷　寺井　常吉
故陸軍砲兵輸卒寺井松助明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ
靜岡縣濱名郡和田村永田九十七番地　竹山　つや
故陸軍歩兵一等卒竹山淺平明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百四拾圓ヲ賜フ
靜岡縣小笠郡垂木村下垂木百五十番地　榛村　清十
故陸軍歩兵二等卒榛村熊藏明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ
島根縣邑智郡川越村大字大貫百六番地　山田　マチ
故陸軍砲兵輸卒山田久太郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ
山形縣北村山郡龜井田村大字鷹巢字上北原百三十二番地　佐々木藤吉
故陸軍砲兵輸卒佐々木鋒治明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ
三重縣津市大字八幡町百五十七番屋敷　內藤　末吉
故陸軍歩兵上等兵內藤清次郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百參拾圓ヲ賜フ
愛知縣西加茂郡豐原村大字乙ヶ林四十二番戸　柳瀨　きく
故陸軍歩兵上等兵柳瀨彌二郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百參拾圓ヲ賜フ
千葉縣安房郡富崎村布良二百九十五番地　黒川　ゑね
故陸軍歩兵一等卒黒川芳太郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百貳拾圓ヲ賜フ
岐阜縣揖斐郡西郡村大字瀨古三十五番戸　小林　むめ
故陸軍歩兵一等卒小林治吉明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百貳拾圓ヲ賜フ
三重縣一志郡宇氣郷村大字柚原九番屋敷　佐倉　寅吉
故陸軍歩兵二等卒佐倉兼松明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百拾圓ヲ賜フ
三重縣安濃郡高宮村大字五百野二十一番屋敷　永井治左衛門
故陸軍歩兵二等卒永井助治明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百拾圓ヲ賜フ
靜岡縣小笠郡朝比奈村上朝比奈百七十四番地　河原崎正作
故陸軍輜重輸卒河原崎國松明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百拾圓ヲ賜フ（以上七月十陸軍省）
第一師團經理部附被免陸軍會計監督部部員被仰付　（陸軍一等主計）山崎　武顯
憲兵練習所御用掛兼勤ヲ命ス　憲兵司令部附陸軍一等主計　相京　彰
陸軍一等主計　小田　豐
韓國駐箚軍糧餉部部員被免韓國駐箚軍經理部附被仰付
陸軍三等軍醫　田中　隆治
姬路衞戍病院附被免
陸軍三等軍醫　田中　隆治
補歩兵第三十六聯隊附　猪叉　義信
嚴原衞戍病院附陸軍二等軍醫
兒本職大阪砲兵工廠附兼陸軍運輸部門司支部附被仰付
陸軍三等軍醫　定　丑九
熊本衞戍病院附被免

補歩兵第十三聯隊附
陸軍三等軍醫　定　丑九
小倉衞戍病院附被免
陸軍二等藥劑官　四田　辰平
兒本職補臺灣守備歩兵第五大隊附
近衞歩兵第一等軍醫　山岸　禮三
東京豫備病院附被免
陸軍一等軍醫　白岩　六郎
補近衞歩兵第三聯隊附
陸軍一等軍醫　白岩　六郎
兒本職補天津駐屯歩兵隊附
附陸軍病院
清國駐屯軍醫　松田　等
兒本職補歩兵第八聯隊附　天津駐屯歩兵隊附
陸軍二等軍醫　細根　三造
兒本職補大阪衞戍病院附　歩兵第八聯隊附
陸軍二等軍醫　織戸　悅造
兒本職補清國駐屯軍病院附　歩兵第十三聯隊附
陸軍一等軍醫　陙岡　平六
兒本職補歩兵第三大隊附　臺灣守備歩兵第一大隊附
陸軍軍醫部部長　堺　龍
兒本職補臺灣陸軍軍醫部部員　臺灣守備歩兵第五大隊附
陸軍一等軍醫　竹居　芳藏
兒本職補歩兵第五十九聯隊附　歩兵第十聯隊附
陸軍電信教導大隊　吉田　祐信
兒本職補陸軍電信教導大隊附　歩兵第十聯隊附
陸軍一等軍醫　前田　耕衞
兒本職補歩兵第五十聯隊附　歩兵第十聯隊附
陸軍一等軍醫　前田　耕衞
兒本職補歩兵第四十七聯隊附　歩兵第十聯隊附
陸軍一等軍醫　前田　耕衞
金澤豫備病院附被免　歩兵第十聯隊附
陸軍一等軍醫　前田　耕衞
補歸江衞戍病院附　歩兵第十聯隊附
陸軍一等軍醫　前田　耕衞
兒本職補騎兵第十九聯隊附　騎兵第十三聯隊附
陸軍一等軍醫　前田　耕衞
兒本職補歩兵第三十三聯隊附　騎兵第十三聯隊附
陸軍一等軍醫　前田　耕衞
兒本職補工兵第十三大隊附　工兵第十三大隊附
陸軍一等軍醫　前田　耕衞
兒本職補歩兵第十八聯隊附　歩兵第十八聯隊附
陸軍一等軍醫　前田　耕衞
（各通）
歩兵第十聯隊附陸軍一等軍醫　前田　耕衞
歩兵第四十二聯隊附陸軍二等軍醫　比留間兵造
旭川衞戍病院附陸軍二等軍醫　坪田　熊喜千
輜重兵第八大隊附陸軍二等軍醫　中島市太郎
歩兵第三十九聯隊附陸軍二等軍醫　日比野　弘
（各通）
補第二十一艇隊艇長　望月　山作
補第八艇隊艇長　平田　尙信
補第二艇隊艇長　宮野　好二
補第三艇隊艇長　高橋　律人
兒本職補歩兵第三十九聯隊附　姬路衞戍病院附陸軍二等軍醫　阿部　恆雄
姬路豫備病院附被免　陸軍三等軍醫　宮地　高收
補姬路衞戍病院附　陸軍三等軍醫　妻藤　直忠
兒本職補輜重兵第八大隊附　旭川衞戍病院附陸軍二等軍醫　引田　雄輔
補第十一艇隊艇長　陸軍三等軍醫　加藤健之助
補吳海兵團分隊長　陸軍三等軍醫
兒朝霧乘組補元山防備隊分隊長
弘前豫備病院附被免　陸軍二等軍醫　引田　雄輔
（各通）　陸軍三等軍醫　加藤健之助
補旭川衞戍病院附
海軍水雷術練習所學生被免
朝霧乘組被仰付
補第九艇隊艇長　皐月驅逐艦長兼春雨驅逐艦長　海軍少佐　水科三十郎
補第十四艇隊艇長　元山防備隊分隊長　海軍大尉　小森　正鋭
補横須賀鎭守府艇長　霞驅逐艦長　海軍大尉　角田　貫三
補第十五艇隊艇長　速驅逐艦長　海軍大尉　平岡善之丞
補第十八艇隊艇長　海軍大尉　左近司敬三
補大湊鎭守府艇長　海軍大尉　森本兎久身
（各通）　海軍大尉　崔尾源之丞
海軍大尉　馬來　新一
海軍大尉　岸井　孝一
海軍大尉　岡村　友治
海軍大尉　河北　一男
海軍大尉　神代　讖次
海軍大尉　井上　鐵治
海軍大尉　加來　得英
海軍大尉　瀨々　錄郎
海軍大尉　前田　耕衞
海軍大尉　前田　耕衞
海軍大尉　比留間兵造
海軍大尉　坪田　熊喜千
海軍大尉　中島市太郎
海軍大尉　日比野　弘
海軍大尉　平田　尙信
海軍大尉　宮野　好二
海軍大尉　高橋　律人
海軍大尉　阿部　恆雄
海軍大尉　岸科　敬雄
海軍大尉　岸科　敬雄
海軍大尉　江守　久
海軍大尉　伊東良三郎
海軍大尉　柳沼　勇雄
海軍大尉　園田　信正
海軍大尉　山本　泰洋
海軍大尉　日高　寬

本文 6911 2

海軍水雷術練習所學生被免
補第二十艇隊艇長
補鶴翔驅逐隊分隊長
補呉驅逐隊分隊長
呉海軍工廠艤裝委員ヲ命ス
補佐世保驅逐隊分隊長
補竹驅逐隊分隊長
補第一潜水艇隊艇長
第三艇隊艇長心得被仰付
第十二艇隊艇長心得被仰付
第七艇隊艇長心得被仰付
第一艇隊艇長心得被仰付
第十艇隊艇長心得被仰付
第五艇隊艇長心得被仰付
第六艇隊艇長心得被仰付
韓崎分隊長心得被仰付
第十三艇隊艇長心得被仰付

（各通）

和泉分隊長心得被免高雄砲術長心得兼分隊長心得被仰付

（各通）

海軍水雷術練習所學生被免
呉驅逐隊分隊長心得被仰付
竹驅逐隊分隊長心得被仰付
驅逐艦乘組被免濟雲乘組被仰付

（各通）

和泉乘組被免高雄乘組被仰付
兼補鴻州機關長分隊長
兒本職
特命被仰付　但鎮守府附兼務ニ滞在スヘシ

海軍大尉　原　完二
海軍大尉　湯地　定三
海軍中尉　鈴木八百藏
海軍中尉　節介
海軍中尉　熊澤伊勢雄
海軍中尉　山田　正興
海軍中尉　松本　茂
海軍中尉　八角　三郎
海軍中尉　佐久間　勉
海軍中尉　小副川敬治
海軍大尉　柳沼　勇雄
海軍大尉　園田　信正
海軍大尉　山本　泰洋
海軍大尉　日高　寛
海軍大尉　原　完二
海軍大尉　湯地　定三
海軍中尉　鈴木八百藏
海軍中尉　節介
海軍中尉　熊澤伊勢雄
海軍中尉　山田　正興
海軍中尉　虎雄
海軍中尉　松本　茂
海軍中尉　八角　三郎
海軍中尉　佐久間　勉
海軍中尉　小副川敬治
海軍中尉　瀧原　惟皓
海軍中尉　近藤　又吉
海軍中尉　堀内　宗平
海軍中尉　矢島　健夫
海軍少尉　倉田　三雄
海軍少尉　長谷川　疆
海軍中尉　近藤　又吉
海軍中尉　堀内　宗平
海軍中尉　吉川　力
海軍中尉　鉄吉
海軍中尉　與倉守之助
海軍中尉　川上　滴三
海軍中尉　宮崎　晩吉
海軍中尉　高木　貞男
海軍中尉　盛徳
海軍中尉　雅三
海軍中尉　眞定
海軍中尉　檜貝秀治郎
海軍中尉　竹内　寛
海軍中尉　小川　英雄
海軍中尉　柳澤　祐冬
海軍中尉　高木　貞男
海軍中尉　宮崎　晩吉
海軍中尉　矢島　健夫
海軍中尉　倉田　三雄
海軍中尉　長谷川　疆
海軍中尉　山口　光顯
海軍中尉　出雲　侃
海軍中尉　木田
海軍中尉　松尾
海軍中尉　黒田
海軍中尉　石塚與八郎
海軍中尉　浦野　清
海軍中尉　佐久間八郎
海軍中尉　鳥居　辰雄
海軍中尉　三木貞治郎
海軍中尉　筒井　鑛一
海軍中尉　中島　英次
海軍中尉　落合　直成
海軍中尉　本山　次郎
海軍中尉　岩崎　森三
海軍中尉　藤井　信夫
海軍中尉　藤田　孝男
海軍中尉　竹内　泰民
海軍中尉　静雄
海軍中尉　土井　幸雄
海軍中尉　鳥居　秀夫
海軍中尉　岡本　通
海軍中尉　船橋光次郎
海軍中尉　桑原　鑿鎧
海軍中尉　松隈　尚一
海軍中尉　大西　瀧治

千歳機關長心得被免日進機關長心得被仰付　海軍機關少佐　奥村次郎吉
兒本職竝兼職千歳機關長心得被仰付　海軍機關少佐　大沼龍太郎
兼補和泉分隊長　和泉機關長海軍機關少佐　中井銀次郎
兒本職竝兼職海軍大學校機關科乙種學生被仰付　佐世保鎮守府附兼佐世保海軍工廠檢査官海軍機關大尉　大內　愛七
補海軍機關學校教官兼監事　海軍機關大尉　檜貝秀治郎
兒本職竝兼職海軍大學校機關科乙種學生被仰付　海軍機關大尉　竹內　寛
兒本職竝兼職海軍大學校機關科乙種學生被仰付　常磐分隊長海軍機關大尉　小川　英雄
兒本職補舞鶴鎮守府附兼舞鶴海軍港務部部員　海軍水雷術練習所教官兼分隊長海軍砲術練習所教官海軍機關大尉　柳澤　祐冬
兒本職竝兼職海軍大學校機關科乙種學生被仰付　出雲分隊長海軍機關大尉　高木　貞男
兒本職補佐世保鎮守府附兼佐世保海軍工廠檢査官　海軍機關學校教官兼監事海軍機關大尉　宮崎　晩吉
兒本職竝兼職海軍大學校機關科乙種學生被仰付　舞鶴鎮守府附兼舞鶴海軍港務部部員海軍機關大尉　川上　滴三
兒本職補常磐分隊長　扶桑分隊長海軍機關大尉　丹後分隊長海軍機關大尉　吉川　力
兒本職竝兼職海軍大學校機關科乙種學生被仰付　海軍機關學校教官兼監事海軍機關大尉　與倉守之助
兒本職竝兼職海軍大學校機關科乙種學生被仰付　第一潜水艇隊附海軍機關大尉　竹崎　友吉
兒本職海軍水雷術練習所學生被免　對馬分隊長海軍機關大尉　吉松　辰三
海軍水雷術練習所學生被免　呉水雷術練習所學生被仰付　海軍機關大尉　呉水　俊魁
兒隅田乘組補扶桑分隊長　海軍機關大尉　佐久間貢三
兒海軍水雷術練習所學生補韓崎分隊長　海軍機關大尉　西村　熊若
兒本職補第一潜水艇隊附　韓崎分隊長海軍機關大尉　作間　芳夫
兒海軍水雷術練習所學生補音羽分隊長　海軍機關大尉　山口　光顯
宇治機關長兼分隊長海軍機關大尉　出雲　侃
兒本職竝兼職海軍水雷術練習所學生被仰付　海軍機關大尉　木田　盛德
兒海軍水雷術練習所學生補對馬分隊長　音羽分隊長海軍機關大尉　松尾　雅三
和泉分隊長海軍機關大尉　黒田　貞定

（各通）

兒本職海軍水雷術練習所學生被仰付　石見分隊長海軍機關大尉　平塚　保
兒本職補海軍機關術練習所教官兼分隊長　海軍機關大尉　金丸廼治郎
沖島分隊長心得被免海軍水雷術練習所學生被仰付　海軍機關中尉　永山鐵太郎
日進機關長海軍機關中佐　永山鐵太郎
海軍機關中尉　片岡　勇
海軍機關中尉　佐本　乙勝
海軍機關中尉　野崎　逸二
海軍機關中尉　兒井　常
海軍機關中尉　富岡　饒
海軍機關中尉　黒田　琢磨
海軍機關中尉　戸川　暉
海軍機關中尉　宮本　雄助
海軍機關中尉　岸田東次郎
海軍機關中尉　新田　義雄
海軍機關中尉　堀内仁四郎
海軍機關中尉　田口　由三
海軍機關中尉　石津　乙彌
海軍機關中尉　清須　勝助
太田十三男
海軍機關中尉　浦野　清
海軍機關中尉　佐久間八郎
海軍機關中尉　鳥居　辰雄
海軍機關中尉　三木貞治郎
海軍機關中尉　筒井　鑛一
海軍機關中尉　中島　英次
海軍機關中尉　落合　直成
海軍機關中尉　本山　次郎
海軍機關中尉　岩崎　森三
海軍機關中尉　藤井　信夫
海軍機關中尉　藤田　孝男
海軍機關中尉　竹内　泰民
海軍機關少尉　静雄
海軍機關少尉　土井　幸雄
海軍機關少尉　鳥居　秀夫
海軍機關少尉　岡本　通
海軍機關少尉　船橋光次郎
海軍機關少尉　桑原　鑿鎧
海軍機關少尉　松隈　尚一
海軍機關少尉　大西　瀧治

春日分隊長心得被免宇治機關長心得兼分隊長心得被仰付　海軍機關中尉　片岡　勇
壹岐分隊長心得被免海軍水雷術練習所學生被仰付　海軍機關中尉　佐本　乙勝

（各通）

休職被仰付　但鎮守府附ニ滞在スヘシ
豐橋分隊長心得被免石見分隊長心得被仰付
磐手分隊長心得被免丹後分隊長心得被仰付

（各通）

高千穗分隊長心得被免海軍水雷術練習所學生被仰付
千代田分隊長心得被免海軍水雷術練習所學生被仰付
若葉乘組被免磐手分隊長心得被仰付
靈乘組被免春日分隊長心得被仰付
朧乘組被免濟雲乘組被仰付

海軍機關中尉　野崎　逸二
海軍機關中尉　兒井　常
海軍機關中尉　富岡　饒
海軍機關中尉　黒田　琢磨
海軍機關中尉　戸川　暉
海軍機關中尉　宮本　雄助
海軍機關中尉　岸田東次郎
海軍機關中尉　新田　義雄
海軍機關中尉　堀内仁四郎

海軍水雷術練習所學生被免高千穗分隊長心得被仰付
海軍水雷術練習所學生被免豐橋分隊長心得被仰付
兒本職壹岐分隊長心得被仰付　第十四艇隊附海軍機關中尉　田口　由三
兒本職千代田分隊長心得被仰付　海軍機關中尉　石津　乙彌
兒本職海軍水雷術練習所學生被仰付　海軍機關中尉　清須　勝助
海軍水雷術練習所學生被免若葉乘組被仰付　第十艇隊附海軍機關中尉　太田十三男
海軍水雷術練習所學生被免靈乘組被仰付　横須賀水雷團附　浦野　清
兒本職海軍水雷術練習所學生被免濟雲乘組被仰付　海軍機關中尉　佐久間八郎
海軍水雷術練習所學生被免朧乘組被仰付　海軍機關中尉　鳥居　辰雄
海軍水雷術練習所學生被免有明乘組被仰付　海軍機關中尉　三木貞治郎
朝潮乘組被免海軍水雷術練習所學生被仰付　海軍機關中尉　筒井　鑛一
海軍水雷術練習所學生被免朝潮乘組被仰付　海軍機關中尉　中島　英次
海軍水雷術練習所學生被免東雲乘組被仰付　海軍機關中尉　落合　直成
海軍水雷術練習所學生被免驅乘組被仰付　海軍機關中尉　本山　次郎
海軍水雷術練習所學生被免有明乘組被仰付　海軍機關中尉　岩崎　森三
海軍水雷術練習所學生被仰付　海軍機關中尉　藤井　信夫
兒本職横須賀水雷團附　海軍機關中尉　藤田　孝男
兒本職補横須賀水雷團附　海軍機關少尉　竹内　泰民
佐世保水雷團附
兒朝日乘組補第十五艇隊附　海軍機關少尉　土井　幸雄
兒本職補第十四艇隊附　第十一艇隊附海軍機關少尉　鳥居　秀夫
兒濟雲乘組補第十一艇隊附　海軍機關少尉　岡本　通
兒日進乘組補第十八艇隊附　海軍機關少尉　船橋光次郎
春日乘組被免高雄乘組被仰付　海軍機關少尉　桑原　鑿鎧
兒佐世保鎮守府附兼海軍機關術練習所軍醫長　海軍軍醫大軍醫　松隈　尚一
兒本職補第八驅逐隊軍醫長　竹敷要港部附海軍大軍醫　大西　瀧治

旅順口海軍工作廠附海軍大主計　清水　金吾
補檢事總長　檢事　松室　致
補長崎控訴院長　大阪地方裁判所長判事　西川鐵次郎
補函館控訴院長　東京控訴院判事　河村　善益
補東京控訴院部長　浦和地方裁判所判事　柳川　勝二
補東京控訴院判事　下妻區裁判所判事　中尾　芳助
豫審掛ヲ命ス　豫備檢事（東京地方檢事局）　山本德太郎
豫備檢事（東京地方檢事局）　片倉　愛一
豫備檢事　武富　濟

（各通）

東京區裁判所檢事局詰ヲ命ス
四級俸下賜
七級俸下賜
橫濱區裁判所檢事代理ヲ解ク
橫濱區裁判所檢事代理ヲ命ス（以上七月十日司法省）
三級俸下賜（六月三日臺灣總督府）
十一級俸下賜（七月千葉縣）
九級俸　當分年俸八下賜
十級俸　當分年俸百四拾圓
百貳拾圓下賜

東京控訴院部長判事　柳川　勝二
東京控訴院判事判事　中尾　芳助
司法官試補　小川關治郎
臺中縣長　岡本　武輝
千葉縣立大多喜中學校教諭　井野　次郎
山梨縣師範學校教諭　山本宗太郎
山梨縣立日川中學校教諭　伊藤　知二
市立甲府商業學校教諭　萩原巖三郎
市立甲府商業學校教諭　齋藤　繁八
長野縣林業巡囘教師　月岡貞太郎
香川縣立聚島航海學校長　柴山　守備

（各通）

兒本職補第八驅逐隊主計長（以上七月十日海軍省）

（各通）

兒本職竝兼職海軍大學校機關科乙種學生被仰付
兒本職海軍水雷術練習所學生被仰付
海軍水雷術練習所學生被免
呉水雷術練習所學生被仰付
兒隅田乘組補扶桑分隊長
兒海軍水雷術練習所學生補韓崎分隊長
兒本職補第一潜水艇隊附
兒海軍水雷術練習所學生補音羽分隊長
宇治機關長兼分隊長
兒本職竝兼職海軍水雷術練習所學生被仰付
兒海軍水雷術練習所學生補對馬分隊長

（各通）

兒本職海軍水雷術練習所學生被仰付
兒本職補海軍機關術練習所教官兼分隊長
沖島分隊長心得被免海軍水雷術練習所學生被仰付

正誤

昨十二日水備三三一頁下段伊佐早雄二八ノ報告誤左記ノ通今般謄寫ノ過訂正セラル（誤ノ分ハ朱ヲ以テ抹殺シ右ノ通訂正ス）

正	誤
騎兵　島田　豐橘（三九、一四）	上等兵　島田　豐橘（三九、一四）
騎兵　前田常次郎（三九、一四）	上等兵　前田常次郎（三九、一四）
歩兵　西川追次郎（三九、一四）	一等卒　西川追次郎（三九、一四）
騎兵　坂本遵次郎（三九、一四）	一等卒　坂本遵次郎（三九、一四）
歩兵　涉井桝太郎（三九、一四）	一等卒　涉井桝太郎（三九、一四）
歩兵　義永萬之助（三九、一四）	一等卒　義永萬之助（三九、一四）
三月十四日　藤澤永太郎（三九、一四）	十月二十二日　藤澤永太郎（三九、一四）
二月十四日　行田　丑松（三九、一四）	九月二十二日　中村富次郎（三九、一四）
石崎　留藏（三九、一四）	上等兵　大西　定吉（三九、一四）
藤原伊左吉（三九、一四）	岩田竹次郎（三九、一四）
	十月一日　猿本　孫八（三九、一四）
	十一月一日　猿本　孫八（三九、一四）
	歩兵　大矢　金市（三九、一四）
	歩兵　谷内田久太郎（三九、一四）
	菅谷　勝吉（三九、一四）
	林　林助（三九、一四）

許可 6911 2

第6911号 本文

一等卒	上等兵、河合米三郎（三九、四、三〇）
一等卒	上等兵、相島與左エ門（三九、四、三〇）
笠岡　傳次	笠岡　傳次（三九、四、三〇）
歩兵	工兵、池田嘉三郎（三九、四、三〇）
杉山市左衞門	杉山市右衞門（三九、四、三〇）
角　四平	角田、四平（三九、五、一）
小野美彌太	小野美濃太（三九、五、四）
清水　伴吉	清水　伴助（三九、五、五）
輜重兵	歩兵、粂井　岩藏（三九、五、五）
輜重兵	歩兵、相田庄一郎（三九、五、五）
日比谷平八	日比野平八（三九、五、五）
石井龜次郎	石川龜次郎（三九、五、五）
八月十二日	八月十一日、林　頼太郎（三九、五、五）
小長井善五郎	小長川善五郎（三九、五、五）
上等兵	伍長、淵上　鶴吉（三九、五、七）
恩田勝右エ門	恩田勝右エ門（三九、五、七）
小板橋喜太郎	小坂橋喜太郎（三九、五、七）
二月九日	三月九日、池田　勘一（三九、五、八）
一月十五日	一月五日、塚田　房吉（三九、五、八）
一等卒	上等兵、浦谷　鶴吉（三九、五、九）
砲兵	歩兵、新村　平作（三九、五、一〇）
砲兵	歩兵、中村　秀吉（三九、五、一〇）
伊藤　禮一	伊藤　禮二（三九、五、一〇）
九月七日	九月六日、今津　万藏（三九、五、一〇）
歩兵	砲兵、廣常　長七（三九、五、一一）
佐村　鶴吉	佐野、鶴吉（三九、五、一一）
砲兵	歩兵、高瀬　幸作（三九、五、一二）
上等兵	一等卒、島谷勇太郎（三九、五、一三）
上等兵	一等卒、永田八百次（三九、五、一四）
上等兵	一等卒、中山　鐵雄（三九、五、一四）
上等兵	一等卒、岩瀬　中助（三九、五、一五）
上等兵	一等卒、小邑　淺吉（三九、五、一五）
勲八等ヲ脱ス	平松　孝作（三九、五、一五）
勲八等ヲ脱ス	夏目　卯吉（三九、五、一五）
勲八等ヲ脱ス	福井　丈作（三九、五、一五）
勲八等ヲ脱ス	大石助次郎（三九、五、一五）
勲八等ヲ脱ス	古橋　佐藏（三九、五、一五）
勲八等ヲ脱ス	植杉　乙藏（三九、五、一五）
勲八等ヲ脱ス	河口市五郎（三九、五、一五）

○宮廷錄事

○拜謁竝賢所參拜　任所英國ヘ出發ノ小村特命全權大使竝ニ大使館二等書記官鄭永邦ハ昨十二日午前十一時　賢所參拜仰付ケラレ同十一時三十分　天皇陛下ニ拜謁仰付ケラレタリ

○御陪食　昨十二日正午十二時載仁親王、守正王兩殿下ヲ宮中ノ午餐ニ召サセラレ松方樞密顧問官、岡澤侍從武官長、岩倉侍從職幹事、小村特命全權大使、末松樞密顧問官、花房宮內次官、鷹司正二位、一條正二位、九條從三位、內田特命全權公使、齋藤帝室會計審査局長、長崎調度局長ヘ御陪食仰付ケラレタリ

○彙報

○官廳事項

○官吏發著　統監府ヘ差遣ノ井上侍從武官ハ昨十二日出發セリ

幾ニ演習實視ノタメ城端地方ヘ出張ノ小泉歩兵第六旅團長ハ本月九日歸團⊗澁谷輜重兵監ハ輜重兵第三第四第五第九第十第十一大隊教育實視ノタメ名古屋大阪廣島金澤姫路善通寺地方ニ向ヒ昨十二日出發セリ

松山地方裁判所長ニ轉補セラレタル判事高橋克親ハ本月六日著任セリ

沖繩縣事務官日比重明ハ一昨十一日上京セリ

○海員審判所裁決　高等海員審判所及東京、大阪、長崎、函館各地方海員審判所ニ於ケル裁決左ノ如シ

判決

海員審判所名	事件名	言渡年月日	裁決	族籍	被審人氏名
高等	汽船箱崎丸汽罐損傷	三九、五、一五	三等機關士免狀二月停止	福井縣平民	杉谷　藤吉
	汽船金城丸英國汽船「パラロング」號衝突	三九、五、一八	不懲戒	愛知縣平民	間瀬　惣太郎
			内海水先區水先免狀六月停止	兵庫縣平民	貸良　鉉三郎
東京	汽船第一東郷丸乘揚	三九、五、一〇	甲種船長免狀二月二十日停止	東京府士族	綾部　信家
	汽船第二田浦丸底觸	三九、五、一一	不懲戒	千葉縣平民	三宅　瀧藏
	帆船第二號喜與丸乘揚	三九、五、一二	丙種運轉士免狀一月十五日停止	静岡縣平民	磯部　岩吉
	汽船豐海丸膠沙救義務違背	三九、五、一三	譴責	青森縣士族	間山　鶴勝
	帆船第二榮丸乘揚	三九、五、二五	丙種運轉士免狀一月停止	静岡縣平民	土屋　鐵五郎
	義務違背	三九、四、四	譴責	東京府平民	中川　常三郎
	同	三九、四、六	同	兵庫縣平民	米崎　丈太郎
	同	三九、四、一六	同	廣島縣平民	串畑　兼吉
	汽船宇品丸觸洲	三九、四、一七	同	石川縣平民	高木　靜一
	汽船第二太湖丸汽船敦賀丸接觸	三九、四、一八	同	山口縣士族	藤重　要輔
	汽船恒春丸露國汽船「ボロニー」號接觸	三九、四、二五	同	大分縣平民	佐藤　市郎治
	汽船浮世丸和船幸神丸衝突	三九、五、四	同	愛媛縣平民	中塚　升太郎
	汽船第五宇和島丸汽機毀損	三九、五、七	同	廣島縣平民	今治　孝次郎
	義務違背	三九、五、八	同	愛知縣平民	佐久間文次郎
大阪	汽船中國丸乘揚	三九、五、九	乙種船長免狀一月停止	大阪府平民	大久保幸四郎
	汽船福州丸乘揚	三九、五、一八	甲種船長免狀一月停止	石川縣平民	傳　伊之助
	帆船第四壽德丸轉覆	三九、五、二二	譴責	愛媛縣平民	大塚　兵吾
	義務違背	三九、五、二二	同	山口縣平民	竹本　萬治郎
	汽船恒春丸帆船熊本丸衝突	三九、五、二二	同	鹿兒島縣士族	矢野　倫貞
				福岡縣平民	片山　力平
	職務怠慢	三九、五、二三	三等機關士免狀一月停止	静岡縣平民	大村　定次郎
	汽船新崇敬丸帆船快應丸衝突	三九、五、二五	譴責	廣島縣平民	岡本　龜太郎
	汽船愛知丸乘揚	三九、五、二九	同	大阪府平民	多田　太次郎
			乙種一等運轉士免狀一月停止	同	横山　愛之助
	汽船第二吉辰丸乘揚	三九、五、三〇	乙種船長免狀三月停止	和歌山縣平民	隅田　富藏
	帆船春日丸乘揚及義務違背	三九、五、三〇	第一、第二ニ對シ丙種運轉士免狀各一月停止	山口縣平民	平原　藤兵衛
	義務違背	三九、五、三一	第一、第二、第三ニ對シ各譴責	高知縣平民	德增　八吉

長崎	汽船美蓉丸小廻船衝突	三九、四、一七	不懲戒	大阪府平民	齊藤　諭吉
	帆船仁義丸乘揚	三九、五、五	丙種運轉士免狀一月停止	廣島縣平民	横　庄吉
	汽船瑞慶丸接觸	三九、五、七	譴責	愛媛縣平民	梶谷　萬八
	帆船榮福丸英國汽船「ベドーウイン」號衝突	三九、五、九	同	同	杉野　新太郎
			不懲戒	亞米利加合衆國	ジョン、クリスチヤン、アンドセン
	汽船花咲丸漁舟衝突	三九、五、一〇	譴責	鹿兒島縣平民	山下　善次郎
	帆船第一松尾丸乘揚	三九、五、一七	丙種運轉士免狀一月停止	長崎縣平民	宮野　德之助

警察及監獄

○爆撃發物品出入高　神奈川縣管理同縣久良岐郡大岡川村字堀ノ內爆發物貯庫及横濱市中村町揮發物貯庫ニ於テ本年四月ヨリ去月ニ至ル三箇月間ニ出入シタル物品數左ノ如シ

爆發物出入

	「ダイナマイト」	雷管	火藥	裝彈	「ゲリグナイト」	「ゼラチン」	導火	「カーボナイト」
前月ヨリ越高	六、三七二	八五五	四四	一五四	一五	五〇五	一一〇	三九
自四月至六月入庫高	一〇	三〇二	五	七三	—	—	一五	—
同出庫高	三、二四七	一五一	一四	一〇七	—	二〇	六〇	—
月末現在高	三、一三五	一〇〇九	三五	一二〇	一五	四八五	六五	三九

揮發物出入

	石油	亞爾箇保爾	器械油	松脂精	揮發油
前月ヨリ越高	五五六、四二〇	二、九七五	二七	二〇〇	四、〇〇四
自四月至六月入庫高	一三六、〇九一	二一〇	—	六七二	三、三六三
同出庫高	二二四、四五四	一、九五二	二七	五七五	六、二五一
月末現在高	四六八、〇五七	一、二三三	—	二九七	一、一一六

○出火　一昨十一日午前一時新潟縣直江津町字寄町ヨリ出火燒失戶數千四十八、即死者三、負傷者六同四時三十分鎭火セリ

○全國囚人罪名別　本年五月末日現在全國囚人罪名別左ノ如シ（△印ハ減）

罪名	三十九年五月末日現在 男	女	計	同年四月末日現在	三十八年五月末日現在	增減 前月比較	前年比較	三十九年五月中ノ新受刑者	前月比較增減
官吏ノ職務ヲ行フヲ妨害ス	一一七	四	一二一	一二三	一七一	△二	△五〇	一六	△一〇
附加刑ノ執行ヲ遁ル	四一	—	四一	四七	七三	△六	△三二	二五	△四
貨幣僞造	九六七	二五	九九二	九七七	八五六	一五	一三六	二六	二
官印官文書僞造	一、五八一	一〇	一、五九一	一、五九九	一、六二一	△八	△三〇	四八	五
私印私書僞造	一、三〇〇	二六	一、三二六	一、三三二	一、五二三	△六	△一九七	一五四	一一
僞證	二七	—	二七	二〇	三七	七	△一〇	一七	九
賭博	一、八六〇	五八	一、九一八	二、二一八	一、八七二	△三〇〇	四六	九二六	△一九九
謀殺	一、六〇六	一七八	一、七八四	一、七八七	一、七三九	△三	四五	一七	二
故殺	一、一五九	四四二	一、六〇一	一、五八八	一、五一四	一三	八七	三三	△一四
毆打創傷	一、八〇四	三五	一、八三九	一、八六六	一、八一五	△二七	二四	一五八	△一九
墮胎	一五	三六	五一	三八	四〇	一三	一一	二四	一三
猥褻姦淫重婚	二六四	三八	三〇二	三二七	二八〇	△二五	二二	一六	四
誣告及誹毀	五五	三	五八	四四	四九	一四	九	—	△六
竊盜（次ノ三項ヲ除ク）	二二、五六七	八六八	二三、四三五	二三、八〇五	二四、七九六	△三七〇	△一、三六一	二、四六〇	△一〇三
掏摸	二二二	一	二二三	二二八	一五八	△五	七五	三六	△六
田野山林牧場ニ於テ產物ヲ盜ム	五〇	—	五〇	四四	五五	六	△五	三六	四
屋外竊盜（明治三十三年法律第九十九號）	三一六	九	三二五	三四四	四〇六	△一九	△八一	二四六	△一
強盜	四、〇七六	一七	四、〇九三	四、〇九五	四、〇九二	△二	一	四四	△二
遺失物及埋藏物ニ關ス	一〇	一	一一	一〇	九	一	二	八	—
詐欺取財及受寄財物ニ關ス	三、六九一	一一〇	三、八〇一	三、八五九	四、〇八六	△五八	△二八五	六四三	△二
贓物ニ關ス	四八八	七四	五六二	五八九	六四五	△二七	△八三	一四九	△一
放火	一、九三二	四九五	二、四二七	二、四二一	二、四三四	六	△七	四六	二
家屋物品ヲ毀壞シ及動植物ヲ害ス	六三	一	六四	六六	六九	△二	△五	一五	△六
違警罪竝ニ廳府縣令違犯	九四〇	一八五	一、一二五	一、一八七	九五七	△六二	一六八	五、二〇六	四六三
以上列記以外ノ罪	一、五三九	六七	一、六〇六	一、五九一	一、四四八	一五	一五八	五二一	二九
總計	四六、七〇〇	二、六八三	四九、三八三	五〇、二〇五	五〇、七四五	△八二二	△一、三六二	一〇、八七〇	三六七

○陸海軍

○水路告示第千八百十三號

一艦船ニ於テ此告示ヲ領受シタルトキハ速ニ其關係ノ圖誌ヲ改正增補センコトヲ要ス

一方位ハ總テ磁針ニシテ燈臺ノ方位ハ海方ヨリ取ル

第五二六八項

海軍海圖第九一號第九四號第六一號第九〇號第八〇號第六二號第一〇二號日本水路誌第一卷九九頁ニ關係ス

東京海灣　浦賀水道

海獺島附近水雷用電池標示浮標ノ流失

明治三十九年七月森横須賀水雷團長ノ報告ニ據レハ曩ニ水路告示第一七九一號及第一七九三號ニ揭ケタル水雷用電池標示浮標ハ本年六月八日ヨリ二十四日マテノ間ニ於テ流失セリ

第五二六九項

海軍海圖第四〇一號第四九三號第四九一號第四四一號第二一〇號第三〇七號近刻支那海水路誌第四卷（第二改版）五六頁ニ關係ス

支那　揚子江

吳淞江外門洲燈船ノ撤去及挂燈浮標ノ碇置

明治三十九年六月福與秋津洲航海長ノ報告ニ據レハ吳淞江、外門洲燈船ヲ撤去シ其跡ニ黑塗挂燈浮標ヲ碇置セリト云フ

第五二七〇項

海軍海圖第四九三號第四九一號第四四一號近刻支那海水路誌第四卷（第二改版）二五頁四三頁四四頁五七頁ニ關係ス

第 6911 号　本文

第6911号 本文

石川縣鳳至郡櫛比村字深田二十四ノ二十二番地平民
陸軍歩兵伍長 山崎市太郎
石川縣能美郡草深村土屋サ一番地平民
陸軍歩兵上等兵 山下利之
同四日清國盛京省第一師團野戰病院ニ於テ銃創ニ因リ死亡
石川縣鹿島郡矢田郷村字府中ス七十九番平民
陸軍歩兵上等兵 山本政右衛門
同八日清國盛京省大小方士屯附近ニ於テ戰死
石川縣石川郡鄕村德用開七十四番地平民
陸軍歩兵一等卒 瀬川孫二
石川縣能美郡蓮江村字本江タ二十九番地平民
陸軍歩兵上等兵 北口佐次松
同三日清國盛京省彰驛店病院ニ於テ銃創ニ因リ死亡
石川縣羽咋郡西土田村字粟山ヘ六十番地平民
陸軍歩兵一等卒 山下榮松
同十八日清國盛京省沙嶺堡定立病院ニ於テ砲創ニ因リ死亡
石川縣石川郡福留村字四ツ屋十番ノ一地平民
陸軍歩兵上等兵 吉村乙吉
同九日清國盛京省黑林子野戰病院ニ於テ砲創ニ因リ死亡
石川縣珠洲郡高倉村字寶勝四十四字九番地平民
陸軍歩兵軍曹 松坂福太郎
同日清國盛京省沙嶺堡定立病院ニ於テ銃創ニ因リ死亡
福井縣今立郡北中山村字赤坂四十九號十二番地平民
陸軍歩兵上等兵 仲谷豐吉
同八日清國盛京省大小方士屯ニ於テ戰死
福井縣福井市春山上町三十八番地平民
陸軍歩兵曹長 田島忠藏
福井縣坂井郡木部村石丸二十二號十番地平民
陸軍歩兵軍曹 橋本武治
福井縣丹生郡朝日村田中第六號三十三番地甲平民
陸軍歩兵上等兵 伊藤巳作
福井縣今立郡中河村字中野四十八號四番地平民
陸軍歩兵伍長 細川太右衛門
福井縣坂井郡加戸村字水居十二號四番地平民
陸軍歩兵上等兵 川畑喜藏
福井縣吉田郡上志比村市荒川第五號二十番地平民
陸軍歩兵上等兵 田原作太郎

福井縣丹生郡常磐村字上戸二十五號十七番地平民
陸軍歩兵上等兵 高橋渡
福井縣坂井郡濱四郷村字砂子田二十九號二十九番地ノ乙平民
陸軍歩兵上等兵 高盛周吉
福井縣丹生郡志津村字平尾十六號三十九番地平民
陸軍歩兵上等兵 永岡與太郎
福井縣敦賀郡松原村字木崎第三十號十二番地平民
陸軍歩兵上等兵 中田卯之助
福井縣坂井郡三國町坂井港岩崎二十五番地平民
陸軍歩兵上等兵 黑瀬龜太郎
福井縣吉田郡森田村字上野三十四號三十八番地平民
陸軍歩兵一等卒 楠繁三郎
福井縣大野郡北谷村谷八十六號七番地平民
陸軍歩兵一等卒 山内長吉
福井縣南條郡今庄村六十七號十三番地平民
陸軍歩兵上等兵 前川三太郎
福井縣福井市不動町八十三番地平民
陸軍歩兵上等兵 淺澤五三郎
福井縣坂井郡春江村中庄第三十六號八番地平民
陸軍歩兵上等兵 佐藤喜太吉
福井縣南條郡北杣山村字上野第三十三號八番地平民
陸軍歩兵伍長 澤崎重三郎
福井縣足羽郡下宇坂村字大久保十二號二十二番地平民
陸軍歩兵上等兵 笹島宇右衛門
福井縣大野郡大野町大野西二番七十八番地平民
陸軍歩兵一等卒 木下年太郎
福井縣坂井郡雄島村安島第二十四號五十八番地平民
陸軍歩兵伍長 木保喜太郎
福井縣敦賀郡敦賀町大島三十六番地平民
陸軍歩兵上等兵 森田宗吉
福井縣吉田郡淨法寺村吉波第二十一號一番地平民
陸軍歩兵軍曹 川崎善城
福井縣坂井郡北潟村北潟第二十九號三十九番地ノ三平民
陸軍歩兵上等兵 清水惣八

福井縣今立郡鯖江町東小路八十五番地平民
陸軍歩兵曹長 尾島愼次
福井縣足羽郡一乘谷村西新町第七號二十九番地平民
陸軍歩兵軍曹 竹澤作兵衞
同日清國盛京省大小方士屯附近ニ於テ戰死
福井縣南條郡神山村松森第三十六號二番地平民
陸軍歩兵上等兵 井藤跡吉
十一月十七日鐵嶺附近ニ於テ戰死
福岡縣福岡市西方寺前町五十二番地士族
陸軍通譯 安永東之助

○生徒退校 大阪陸軍地方幼年學校生徒丸尾敏雄ハ陸軍地方幼年學校條例第二十條第一號ニ依リ本月六日退校ヲ命セラル（陸軍省）

○軍艦發著 各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ（海軍省）

艦名	月日	著	發	行先
富士	七、二		吳	廣島灣
壹岐、沖島、浪速、薄雲、東雲、漣、霞	同		仁川	鎭南浦
葛城	同	雄基		
常磐	同	新湊	吳	
音羽、有明、吹雪、霰、彌生、子日、潮	同		松眞	長崎

艦名	月日	著	發	行先
若葉、朝風、村雨、朝霧、白雲、朝潮、叢雲、夕霧、不知火、陽炎	七、二		松眞	佐世保
出雲、磐手、八雲、淺間、日進	同	舞鶴		
朝日	同三		德山	二見
高千穗、秋津洲	同一		澎湖島	上海

○學事

○帝國學士院院長幹事及部長認可 文部大臣ハ法學博士文學博士男爵加藤弘之ヲ帝國學士院院長ニ、文學博士重野安繹ヲ同院幹事ニ、法學博士穗積陳重ヲ同院第一部長ニ、理學博士男爵菊池大麓ヲ同院第二部長ニ定ムルコトヲ昨十二日認可セリ（文部省）

○留學生歸朝 文部省外國留學生東京帝國大學理科大學助教授中村淸二ハ本月一日歸朝セリ（文部省）

○產業

○害蟲發生 埼玉縣外三縣ヨリ害蟲發生ニ關スル報告ノ概要左ノ如シ（農商務省）

縣	郡	町村	被害作物種類	害蟲	發生區域見積段別	報告月日
埼玉	入間	高麗	稻苗	浮塵子	町 一・二〇〇〇	七、五
茨城	猿島	古河外二十四	稻苗代	螟蟲、浮塵子	二九・七〇〇〇	七、五
	結城	宗道外二	稻	浮塵子	二四・五〇〇〇	七、五
栃木	上都賀	北犬飼外二	大麻	夜盜蟲	一・八八〇〇	七、五
	芳賀	眞岡、山前	水稻	浮塵子	〇・一一〇〇	七、五
福井	敦賀	松原、粟野	稻	苞蟲	九・六〇〇〇	七、五

○砂鑛採取業許可 砂鑛採取法ニ依リ處分シタルモノ左ノ如シ（農商務省）

許可番號	採取地	鑛種	許可日	採取人氏名
砂九六八、砂九六九	北海道北見國枝幸郡歌登村字幌別川支流小字ケモマナイ川筋	砂金	六、三〇	時田平三郎外二人
砂九七〇	栃木縣下野國那須郡武茂村大字富山富山川筋	同	六、三〇	淸水康雄

○產業組合概況 信用組合及農業關係各種產業組合（農務局主管ノ分）ノ概況左ノ如シ（農商務省）

（一）產業組合數

時期	信用組合	販賣組合	購買組合	生產組合	販賣購買組合	販賣生產組合	購買生產組合	販賣生產購買組合	合計
三十三年十二月三十一日現在	一三	一	二	—	三	—	一	一	二一
三十四年六月三十日現在	一三三	一	一八	—	九	—	三	三	一六七
同年十二月三十一日現在	一九一	一二	三六	四	一四	二	—	四	二六三
三十五年六月三十日現在	二七二	二六	五六	九	二二	四	八	一〇	四〇七
同年十二月三十一日現在	三三一	三七	七一	一一	二八	八	一五	一〇	五一一
三十六年六月三十日現在	四四五	五〇	一〇二	一五	四一	二〇	一二	一五	七〇〇
同年十二月三十一日現在	五四九	六一	一二八	一六	五四	二〇	一五	一七	八六〇
三十七年六月三十日現在	六九四	七一	一六八	三三	七一	三六	二六	二四	一、一二二
同年十二月三十一日現在	七五一	七五	一八六	二四	八一	三四	二三	二七	一、二〇一
三十八年六月三十日現在	八八七	六四	二一〇	二七	七七	四〇	二一	三七	一、三六三
同年十二月三十一日現在	九八六	七一	二六三	三〇	一一七	五二	二五	四〇	一、五八四

（備考）現在數ハ各調査期日マテニ農務局ニ設立報告ヲ受付ケタルモノニ付キ計上セリ」三十七年十二月三十一日現在カ同年六月三十日現在ニ比シ減少シタルモノアルハ關係各局ニ分管シタル結果ニ由ル」右表中ニハ明治三十三年六月一日勅令第二百五十五號ニ依リ設立セラレタル組合（三十八年十二月末現在中ニハ信用組合三、販賣組合一、購買販賣組合十九計二十三）ヲモ含ム

（二）明治三十八年十二月末現在產業組合數細別

地方別	北海道	東京	京都	大阪	神奈川	兵庫	長崎	新潟	埼玉	群馬	千葉	茨城	栃木	奈良	三重	愛知	靜岡	山梨	滋賀	岐阜	長野	宮城	福島	岩手	青森	山形	秋田	福井	石川	富山
信用組合 有限	一	八	四	二	二	二一	二	二九	四一	四	一七	四	一一	六	一	一	一九	二	二	—	二一	五	八	一三	四	四	一	四	—	五
信用組合 無限	一	六	五	六	六	三二	六	二四	三六	一六	一五	三九	二七	七	九	五	一三	三六	九	一六	一〇三	二四	二八	二二	四	九	二	五	一三	二一
信用組合 保證	—	—	一	—	—	二	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一	—	—	—	—	—	—	—	一	—	—	—	—
信用組合 計	二	一四	一〇	八	八	五五	八	五三	七七	二〇	三二	四三	三八	一三	一〇	六	三二	三九	一一	一六	一二四	二九	三六	三五	八	一四	三	九	一三	二六
販賣組合 有限	—	—	二	—	一	—	—	—	一	一	—	一	一	—	—	—	一九	—	一	一	一四	—	一	—	二	一	二	—	五	一
販賣組合 無限	—	—	一	—	—	—	—	—	一	—	—	—	—	—	—	—	—	一	—	—	一	—	一	—	—	一	—	—	—	—
販賣組合 保證	—	—	一	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一	—	—	—	一	—	—	—	—	—	—	—	—	—
販賣組合 計	—	—	四	—	一	—	—	—	二	一	—	一	一	—	—	—	二〇	一	一	一	一六	—	二	—	二	二	二	—	五	一
購買組合 有限	—	三	二	—	六	—	九	四	—	一四	二	一四	四	二	三	五	—	三	—	—	一九	二	四	六	—	二	—	—	—	一
購買組合 無限	一	一	四	—	—	—	—	一	一	一一	—	一二	三	二	六	四	一	一	四	二	二一	六	五	二	—	二	—	—	一八	一
購買組合 保證	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一	—	—	—	—	—	二	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一	—	—	—	—
購買組合 計	一	四	六	—	六	—	九	五	一	二六	二	二六	七	四	九	一一	一	四	四	二	四〇	八	九	八	—	五	—	—	一八	二
生產組合 有限	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一	—	—	—	—	—	一	—	—	—	二	二	—	二	—	三	—	—	—	—
生產組合 無限	—	一	—	—	—	一	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一	—	一	—	—	一	—	—	一	—
生產組合 保證	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
生產組合 計	—	一	—	—	—	一	—	—	—	—	一	—	—	—	—	—	一	—	—	—	三	二	一	二	—	四	—	—	一	—
販賣購買組合 有限	一	一	—	二	—	—	—	一	—	五	三	二	一	—	一	—	一	—	—	—	三	五	—	三	—	—	—	—	—	一
販賣購買組合 無限	—	二	一	—	—	—	—	—	一	—	一	四	一	一	一	一	—	一	一	二	二	—	三	二	—	—	—	二	二	八
販賣購買組合 保證	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
販賣購買組合 計	一	三	一	二	—	—	—	一	一	五	四	六	二	一	二	一	一	一	一	二	五	五	三	五	—	—	—	二	二	九
購買生產組合 有限	—	—	—	—	—	—	一	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一	二	一	一一	—	—	—	—	一	—
購買生產組合 無限	—	—	—	—	—	—	—	—	一	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	三	—	—	—	—	—	—	—	—	—
購買生產組合 保證	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
購買生產組合 計	—	—	—	—	—	—	一	—	一	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	四	二	一	一一	—	—	—	—	一	—
販賣生產組合 有限	—	—	—	—	一	—	一	一	二	一	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一	—	—	二	—	—	四	—	—	—
販賣生產組合 無限	—	—	一	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	二	—	一	七	二	一	—	—	—	—
販賣生產組合 保證	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
販賣生產組合 計	—	—	一	—	一	—	一	一	二	一	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	三	—	一	九	二	一	四	—	—	—
販賣生產購買組合 有限	一	—	一	—	二	一	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一	—	—	—	二	—	—	—	—	—	—	—	—
販賣生產購買組合 無限	—	一	—	—	—	二	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一	—	六	—	—	—	—	—	—	—	—	二
販賣生產購買組合 保證	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
販賣生產購買組合 計	一	一	一	—	二	三	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一	一	—	六	二	—	—	—	—	—	—	—	二
合計 有限	三	一二	九	四	一二	二三	一二	三五	四四	二五	二三	二一	一七	八	五	六	四〇	六	三	一	六一	一八	一四	三六	六	一〇	七	四	六	八
合計 無限	二	一一	一二	六	六	三五	六	二五	三九	二八	一六	五五	三一	一〇	一六	一〇	一四	三九	一五	二〇	一三九	三〇	三九	三四	六	一四	二	七	三四	三二
合計 保證	—	—	二	—	—	二	—	—	—	一	—	—	—	—	—	二	一	一	—	—	一	—	—	—	—	二	—	—	—	—
合計 計	五	二三	二三	一〇	一八	六〇	一八	六〇	八三	五四	三九	七六	四八	一八	二一	一八	五五	四六	一八	二一	二〇一	四八	五三	七〇	一二	二六	九	一一	四〇	四〇

（明治三十九年六月末現在）

（備考）本表ハ農務局主管ノ組合ノミヲ掲ク

（注意）本表ハ農務局主管ノ組合ノ數字ハ同治三十七年度繰越ノ數字ニ同治三十八年中ニ於ケル新設ノ組合ノ數字ヲ加ヘ同治三十八年中ニ於ケル解散ノ組合ノ數字ヲ減ジ同治三十八年中ニ於ケル組合名ノ變更ハ之ヲ記載セス

(二)産業組合概況

信用組合（七四九）

種別	組合數	組合員數	出資口數	拂込濟出資額	借入金	準備金其他積立金	貸付金	預金	備考
市	一一	四、一五二	六、七〇八	四、三五〇	一、一八六	一一〇	三、四一〇	一、一五五	
區	一一	二、〇〇〇	六、七〇八	四、三五〇	一、一八六	一一〇	三、四一〇	一、一五五	
郡	四、一五二	一、一五二	一、一五二	一、一五二	一、一五二	一、一五二	一、一五二	一、一五二	
計	四、一五二	六、〇八〇	一、一五二	一、一五二	一、一五二	一、一五二	一、一五二	一、一五二	
漁商工農	一一	二、〇〇〇	六、七〇八	四、三五〇	一、一八六	一一〇	三、四一〇	一、一五五	
漁商工	一一	二、〇〇〇	六、七〇八	四、三五〇	一、一八六	一一〇	三、四一〇	一、一五五	
農	四、一五二	一、一五二	一、一五二	一、一五二	一、一五二	一、一五二	一、一五二	一、一五二	
計	四、一五二	六、〇八〇	一、一五二	一、一五二	一、一五二	一、一五二	一、一五二	一、一五二	

販賣組合（七三）

種別	組合員數	口出數	拂込額	借入金	他積立金	販賣額	備考
市	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
區	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
郡	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
計	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
漁商工農	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
漁商工	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
農	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
計	一一	一一	一一	一一	一一	一一	

購買組合（一八六）

種別	組合員數	口出數	拂込額	借入金	他積立金	購買額	販賣額	備考
市	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
區	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
郡	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
計	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
漁商工農	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
漁商工	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
農	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
計	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	

生產組合（一四）

種別	組合員數	口出數	拂込額	借入金	他積立金	生產價額	備考
市	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
區	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
郡	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
計	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
漁商工農	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
漁商工	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
農	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
計	一一	一一	一一	一一	一一	一一	

生產購買販賣組合（一七）

種別	組合員數	口出數	拂込額	借入金	他積立金	購買額	販賣額	備考
市	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
區	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
郡	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
計	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
漁商工農	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
漁商工	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
農	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
計	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	

通信（一八四）

種別	組合員數	出資口數	拂込濟出資額	借入金	他積立金
市	一一	一一	一一	一一	一一
區	一一	一一	一一	一一	一一
郡	一一	一一	一一	一一	一一
計	一一	一一	一一	一一	一一
漁商工農	一一	一一	一一	一一	一一
漁商工	一一	一一	一一	一一	一一
農	一一	一一	一一	一一	一一
計	一一	一一	一一	一一	一一

○傳染病患者及死亡者數ノ如シ（同治三十八年七月二十六日ヨリ同三十日至ル赤痢、腸窒扶斯、痘瘡患者及

道府縣	赤痢 患者	赤痢 死者	腸窒扶斯 患者	腸窒扶斯 死者	痘瘡 患者	痘瘡 死者
北海道	一一	一一	一一	一一	一一	一一
東京	一一	一一	一一	一一	一一	一一
京都	一一	一一	一一	一一	一一	一一
大阪	一一	一一	一一	一一	一一	一一
兵庫	一一	一一	一一	一一	一一	一一
長崎	一一	一一	一一	一一	一一	一一
新潟	一一	一一	一一	一一	一一	一一
埼玉	一一	一一	一一	一一	一一	一一
千葉	一一	一一	一一	一一	一一	一一
茨城	一一	一一	一一	一一	一一	一一
栃木	一一	一一	一一	一一	一一	一一
群馬	一一	一一	一一	一一	一一	一一
福島	一一	一一	一一	一一	一一	一一
山形	一一	一一	一一	一一	一一	一一
宮城	一一	一一	一一	一一	一一	一一
岩手	一一	一一	一一	一一	一一	一一
秋田	一一	一一	一一	一一	一一	一一
青森	一一	一一	一一	一一	一一	一一
函館	一一	一一	一一	一一	一一	一一
計	一一	一一	一一	一一	一一	一一

第6911号　本文

府縣																
山梨	市	△			丨	丨	△			一	一		丨	丨	丨	丨
	郡				一七	二				一六	九		丨	丨	丨	丨
滋賀	市	△			一	丨		丨	丨	二	一		丨	丨	丨	丨
	郡				三	丨		丨	丨	二六	七		丨	丨	丨	丨
岐阜	市		丨	丨	三	丨		丨	丨	八	二		丨	丨	丨	丨
	郡		一	丨	一二	二		四	一	六五	二九		丨	丨	丨	丨
長野	市	△			丨	丨	△			一	三	△		丨	一	丨
	郡				三	丨				一八〇	四六			丨	二	二
宮城	市		丨	丨	丨	丨		八	丨	四九	六		丨	丨	一	一
	郡		丨	丨	七	四		九	三	二一六	五一		丨	丨	丨	丨
福島	市		一	丨	一	丨		丨	丨	一	一		丨	丨	一	丨
	郡		五	丨	二一	三		四	丨	二五〇	六六		丨	丨	三〇	一〇
岩手	市	△			三	丨	△			一六	六		丨	丨	丨	丨
	郡				一四	三				一五八	三七		丨	丨	丨	丨
青森	市		二	丨	三	丨		二	丨	四七	一二	△			丨	丨
	郡		丨	丨	七	四		六	二	一〇〇	二四				一	一
山形	市	△			丨	丨		三	丨	四八	二〇		丨	丨	丨	丨
	郡				三	二		九	二	二五七	五六		丨	丨	丨	丨
秋田	市	△			一	丨		五	丨	四二	六		丨	丨	丨	丨
	郡				四	丨		二五	三	三六八	六四		丨	丨	丨	丨
福井	市	△						丨	丨	二	一		丨	丨	丨	丨
	郡							二	丨	一三	七		丨	丨	丨	丨
石川	市		丨	丨	丨	丨		丨	丨	六	丨		丨	丨	丨	丨
	郡		丨	丨	丨	丨		一	丨	三一	四		丨	丨	丨	丨
富山	市	△			一	丨	△			五	四		丨	丨	丨	丨
	郡				丨	丨				丨	丨		丨	丨	丨	丨
鳥取	市	△			丨	丨		丨	丨	三	丨		丨	丨	丨	丨
	郡				一	一		二	一	五三	九		丨	丨	丨	丨
島根	市	△			丨	丨		一	丨	六	二	△			一	丨
	郡				五	五		丨	丨	六五	二五				八九	二一
岡山	市		丨	丨	一	丨		二	丨	二八	五		丨	丨	丨	丨
	郡		丨	丨	二	丨		丨	丨	三〇	一一		丨	丨	丨	丨
廣島	市		丨	丨	八	三		二	三	一七七	五一		丨	丨	丨	丨
	郡		四	丨	九	丨		八	四	一二九	四五		五	一	五八	九
山口	市	△			丨	丨	△			一九	二	△			二	丨
	郡				九	三				一七四	四五				八三	三
和歌山	市		丨	丨	四	丨		丨	丨	七	一		丨	丨	丨	丨
	郡		五	丨	一一	一		丨	一	一四	五		丨	丨	丨	丨
德島	市		一	一	一	一		丨	丨	丨	丨	△			丨	丨
	郡		丨	丨	二	丨		二	丨	七	一				一	丨
香川	市	△			一	丨	△			六	三		丨	丨	丨	丨
	郡				三	二				一五	七		丨	丨	丨	丨
愛媛	市		丨	丨	丨	丨		丨	丨	二七	六		丨	丨	丨	丨
	郡		四三	七	二三六	三三		二	二	九三	二五		丨	丨	丨	丨
高知	市	△			一	丨	△			一	丨		丨	丨	丨	丨
	郡				二	丨				一四	七		丨	丨	丨	丨
福岡	市		丨	丨	二	一		二	丨	一〇六	二八	△			一	丨
	郡		三	丨	九	丨		一一	二	五一三	一一四				丨	丨
大分	郡		丨	丨	二	二		丨	丨	八六	一七	△			五	一
佐賀	市		丨	丨	丨	丨		丨	丨	二	一		丨	丨	丨	丨
	郡		丨	丨	丨	丨		丨	丨	九	二		丨	丨	丨	丨
熊本	市	△			一	丨	△			三四	二一	△			一	一
	郡				四二	四				一五七	三七				丨	丨
宮崎	郡	△			一三	三	△			一〇	二	△			二	二
鹿兒島	市	△			二	一				丨	丨		丨		丨	丨
	郡				三	七	△			五	三		丨		丨	丨
沖繩	區	△			一	丨				一九	五		丨		丨	丨
	郡				一	丨	△			九	二		丨		丨	丨
合計			九七	一六	九七一	一七一		二〇〇	五五	六、九九〇	一、七六七		五	一	四〇五	九二

○臺灣「ペスト」患者　臺灣島ニ於ケル本月一日ヨリ同七日ニ至ル一週間內ノ「ペスト」患者ハ臺北廳十、嘉義廳四、苗栗廳一、臺南廳六、鳳山廳二十九、阿猴廳二、新竹廳一計五十三ニシテ本年初發以來ノ患者累計二千八百三十九ナリ（內務省）

正誤

昨十二日本欄出火ノ項中南津輕郡ノ上ニ「青森縣」ノ三字ヲ脫ス

○地方行政

○東北凶作地救濟義捐金　本年四月以降內務省ヨリ凶作地宮城、福島、岩手ノ三縣ヘ送付シタル救濟義捐金左ノ如シ（本月九日本欄內參看）（內務省）

金千十八圓二錢　香港高等法院長サアー、フランシス、ピゴット夫人募集寄贈在香港帝國領事ヨリ送付外務省經由

金四十圓八十錢（二十弗三十仙換算）　紐育在留有志義捐金第九回分及第六回分ノ不足額在紐育帝國總領事ヨリ送付外務省經由

內

十弗　紐育アール、ヘッター、ニュートン

十弗　マッサチューセット　ウヰリヤム、エッチ、スミッス

三十仙　第六回分ノ內不足金

金十圓（五弗換算）　米國ミネソタ州オワトンナ市ジエー、シー、ボンセル寄贈宮內省外事課經由

金三十圓　三重縣河藝郡一ノ宮村有志寄贈三重縣廳經由

內

金六圓宛　大字高岡代表者林勘十郎、大字中戸代表者北川新七、大字池田代表者坂倉藤松、大字北長太代表者橋本乙松、大字南長太代表者田中七太郎

金四百八十四圓七十六錢（千二十三「麻」ヨリ送金費用二「麻」五十七布控除換算）　在獨國帝國大使ヨリ送付外務省經由

內

二十三麻　デー、ベー、ウヰーメアン

千麻　ベルンハルド、メアーアー

金百八十九圓十錢　大分縣廳募集

金五十七圓七十四錢　千葉縣安房郡平群村有志義捐募集者日宣寺瀨崎淨觀ヨリ送付千葉縣廳經由

金四十八圓九十八錢　倫敦タンブリッジ、ウヰルス、ビー、エム、ウーラン寄贈橫濱正金銀行東京支店轉送

金四百四圓九十錢五厘　神奈川縣廳募集

金三千三十二圓七十六錢　臺灣在住者義捐金第二回分募集發起人總代荒井泰治ヨリ送付臺灣民政長官經由

金七百三圓五十六錢（三百五十弗二仙換算）　東京本鄕區追分町三十番地在留エフ、ダブルユー、フヰールド募集寄贈

金千五十四圓三十錢（五百二十七弗十五仙換算）　布哇新報社募集寄贈社主志保澤忠三郎ヨリ送付（細別ハ追テ廣告欄ニ揭載）

金二千八百二十六圓七十錢　在布哇東北饑饉救濟會寄贈第六回分橫濱正金銀行東京支店轉送

金四十六圓三十錢　三重縣廳募集第二回分

金五十二圓三十錢　福岡縣田川郡添田村長ヨリ送付

內

金三十七圓三十錢　本添田炭坑坑主以下事務員職工夫坑夫一同

金十五圓　添田區眞宗本派佛敎最勝講婦人會一同

金一万五十圓二十五錢　米國赤十字社ヨリ送付第十二回分

金百四十四圓八十三錢　米人エドウヰン、エマーソンノ首唱ニ依リ在シカゴ日本人會ノ開催セシ慈善的軍事講話會收益金六十五弗二十五仙竝ニ邦貨十圓日本人會委員ヨリ寄贈在シカゴ帝國領事ヨリ送付外務省經由

金九百七十五圓　在英國グラスゴー帝國名譽領事アルベルト、リチヤード、ブラウン募集寄贈第二回分外務省經由

金百三十圓八十五錢（香貨百三十弗換算）　香港「サウス、チヤイナ、モーニングポスト」新聞支配人兼主筆アルフレッド、カンニングハム募集寄贈在香港帝國領事ヨリ送付外務省經由

內

百十弗　匿名

二十弗　牧師エー、エー、フルトン

金四百五圓　米國ウヰスコンシン州ミルヲーキー市ニ於ケル「ミルヲーキー、センチネル」新聞社募集義捐金第二回分在シカゴ帝國領事ヨリ送付外務省經由

金三百四十四圓二十五錢（洋銀三百弗換算）　在新嘉坡帝國領事ヨリ送付外務省經由

內

二百五十弗　在新嘉坡淸國人　テアンチエーヤン Tan Chay Yan

五十弗　同上　セーリヤンサイ Seet Lian Saich

金七百三十九圓五十九錢（七十五磅十志換算）　在倫敦帝國總領事ヨリ送付外務省經由

二十五磅　バーネッス及其息子

二十五磅　「リユーク、トーマス」商會

十磅　ジョーナス、ブラウン、エンドソン

十磅十志　「ゼー、デルタ、メタル」商會

五磅　エム、エー、シー、トラベル

金千三百十九圓三十六錢（六百五十八弗三仙換算）　シカゴ地方在留內外人義捐在シカゴ帝國領事ヨリ送付外務省經由（細別ハ追テ廣告欄ヘ揭載）

金六百二十六圓九十四錢（六十四磅換算）　在英國帝國大使ヨリ送付外務省經由

內

六磅　テレサ、エデン、リチヤードソン醵集金

五十磅　「アルハンブラ」商會支配人

三磅　ロバート、ブラウン及其子息

五磅　フヘリックス、シヤドウヰル

金二百八十六圓十三錢（百四十二弗換算）　紐育在留內外人義捐金第十回分在紐育帝國總領事送付外務省經由（細別ハ追テ廣告欄ニ揭載）

金百三十九圓（百三十九「ペソ」換算）　在マニラ帝國領事ヨリ送付外務省經由

內

百「ペソ」　マニラ市サンムバロック區バリキバリキ街共濟會代表者宮田德次郎

五「ペソ」宛　丸井宇三郎、村岡伊平次、兒玉音松、下國恒次郎、鹽谷新三郎、大賀猪之助

四「ペソ」宮田德次郎、三「ペソ」西川卯之助、二「ペソ」加藤仙藏

金八百四圓四十四錢（八十二磅六志七片換算）　サンドバル　オロフ、エドストロム及エー、エドストロム寄贈千「クローネ」在瑞典帝國公使ヨリ英貨ニ換算送付外務省經由

金六千三百五十一圓三十五錢（一万六千四百五十法換算）　在佛國帝國公使ヨリ送付外務省經由

內

千四百法　巴里市佛日協會

一万法　「ロースチヤイルド」兄弟銀行

二千五百法　クレジット、リオン

二千五百法　巴里和蘭銀行

五十法　デッシヤルム將軍

金八十七圓九十三錢　濠洲ビクトリア州ダンデンノング居住者ヨリ寄贈在本邦英國大使館ヨリ送付外務省經由

金二万五千圓（一万二千五百弗換算）　英領加拿陀有志者義捐金在オッタワ帝國總領事ヨリ送付外務省經由

內

六千五百弗　加拿陀ノバ、スコチヤ州ハリハックス市「ハリハックス、ヘラルド」新聞社ウヰリヤム、デンニス扱第二回分

三千弗　加拿陀トロント市「トロント、ディリー、スター」新聞社長ジエー、イー、アトキンソン扱第五回分

二千五百弗　加拿陀トロント市「クリスチヤン、ガーデアン」雜誌社ダブリユ、ゾリッグス扱第四回分

五百弗　加拿陀トロント市オンタリオ州日曜學校連合會救恤義捐金募集委員代表者テロン、ギブソン扱第四回分

金四十七圓五十九錢（五磅ヨリ送金費用二志七片控除換算）

內

二磅　新南威爾斯州ウヰルリアム、ムーア

一磅十志　同上島田兼造

一磅十志　同上宇根三平

金四千四百九十二圓十三錢　陸軍部內有志者義捐第二回分

金三十六圓三十一錢　製鐵所職員義捐第二回分

金五圓　東京體育講究會主渡邊則勝（麴町區下白壁町十一番地住）

○在外公館報告

○紐育生絲及綿花市況　紐育ニ於ケル生絲及綿花市況ニ付キ在同地總領事館事務代理領事官補永井松三ヨリ「生絲市況ハ產地相場弱氣ノタメ稍々好況ニテ機織屋輸入商共ニ多少買進ム模樣」產綿地方久シク雨ナク相場上向ナリシカ數日前ノ齊雨ニテ氣配一時ニ緩ミタリ但シ底意ハ強ク今日引七月物一〇仙二三、十月物一〇仙四〇ニ上レリ在荷四十三万餘俵」トノ電報一昨十一日着アリ（本月六日本欄內參看）（外務省）

第6911号 本文

○福州茶況

福州ニ於ケル茶況ヲ左ノ如ク領事報告アリ（參照本月十四日第一面）

○漢口新茶商況

漢口ニ於ケル新茶商況ニ付キ同地駐在領事代理本邦ヨリ去月二十八日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（參照本月十四日第一面）

○天氣豫報

七月十三日午前六時發表

北東ノ風、曇、雨

○觀象

○天氣概況

○廣告

○官報發行所

第6911号　本文

官報　第六九一一號　明治三十九年七月十三日（第三種郵便物認可）

一鐵材類　五廉
一木材類　十八廉
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來引續キ實際其營業ニ從事スル證明アル者ニ限ル此證明書ハ本月二十七日マテニ差出スヘシ
右購買ス入札望ノ者ハ當部監督科ニ就キ契約書案及入札人心得書等熟覽ノ上本月二十八日午前十時限同科ニ入札スヘシ同時三十分開札ス
此契約ハ呉海軍經理部長土井順之助擔任ス
明治三十九年七月十三日
呉海軍經理部

一麥粉　一万五千貫匁　入札保證金各自見積代價百分ノ五以上
右購買ス入札望ノ者ハ當部衣糧科ニ就キ契約書案等承合ノ上本月二十七日午前九時マテニ入札スヘシ即時同科ニ於テ開札ス
此契約ハ佐世保海軍經理部長相原益功擔任ス
明治三十九年七月十三日
佐世保海軍經理部

一稞麥　三百石
入札保證金各自見積價格百分ノ五以上、入札者ハ二年以上引續キ其業ニ從事セル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ當監第三課ニ就キ入札心得書、契約書案及標本等熟覽ノ上本月二十日午前十時マテニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ横濱監獄典獄有馬四郎助擔任ス
明治三十九年七月十三日
横濱監獄

一巻尺　八點
新橋納
右本月二十八日當部ニ於テ入札執行
入札保證金實買總代金百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
一等功　六千貫目
新橋又ハ横濱納
右本月二十日當部ニ於テ入札執行
一檜丸材第一種　尺締三百本
一同　同　尺締三百本
一同　同　尺締三百本
以上深川貯木所納
一「チーク」材　尺締五十本
横濱又ハ深川納
一木材類　二十六點
一白亞鉛「ペイント」　四千八百封
一地金類　十六點　外四點
一「トラベルシングジヤツク」　七點
一「ランプ」油溜及口金類　四點
一電池用金類
以上新橋納
一松貫　六万三千七百挺
一同　六万七千八百挺
一松押角材　一万五千挺
一同　一万七千挺
一同　一万八千挺
一松挽材　一万四千挺
一同　一万六千挺
一同　一万七千挺
一同　四万挺
一同　五万挺
一同　六万四千挺
一松電柱　二千八百本
一同　三千二百本
一八呎枕木　十万挺
一同　十万挺
以上大連納
一種油　三百石
横濱納
一「ターペンタイン」　二千六百九十二英噸八分ノ一
一「フレンチピン」　六万四千封
一同　七万封
一同　七万三千九百封
以上新橋又ハ横濱納
一燒過黑煉化石　十五万八千箇
一同　十五万九千箇
一同　十六万箇
一同　十六万二千箇
一同　十六万五千箇
一同　十六万六千箇
以上横濱又ハ神戸納
右本月二十八日當部ニ於テ入札執行
一竝形鼻黑及横黑煉化石　三點
大阪納
右本月二十八日神戸出納事務所ニ於テ入札執行
一橋上用及轉轍器用枕木　十點
長野納
一杉丸太　十七點
長野直江津間納
一橋上用及轉轍器用枕木　十四點
上田及輕井澤長野間納
一橋上用枕木　三點
横川及飯塚輕井澤間納
右本月二十八日長野出納事務所ニ於テ入札執行
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右購買ス入札望ノ者ハ前記各部所ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上當日午前十一時限入札書ヲ同所ニ差出スヘシ即時開札ス
一外注第三百三十三號　工形鋼其他共　八點　横濱納
入札保證金各自見積代價百分ノ六以上（圓未滿切上ク）
右購買ス入札望ノ者ハ會計規則第六十九條第一項ノ證明書竝ニ明治三十三年五月十八日遞信省令第二十號第一條ノ資格證明書ヲ當部購買掛ニ差出シ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル八月二十八日午前十一時限入札書ヲ同所ニ差出スヘシ即時開札ス
以上契約ハ孰モ鐵道作業局計理部長團師民嘉擔任ス
明治三十九年七月十三日
鐵道作業局計理部

一地金類　五十五點　旭川及釧路納　入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右購買ス入札望ノ者ハ當所ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上本月二十八日午前十一時限入札書ヲ當所ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ札幌鐵道作業局出張所長島越金之助擔任ス
明治三十九年七月十三日
札幌鐵道作業局出張所

○請負入札

第一號汽船千五百噸以上千八百噸以下（千八百噸以上ノモノト雖モ千八百噸トシテ入札ニ加ルコトヲ得）　一艘
但シ左ノ資格ヲ具フル者ニ限ル
船質鐵或ハ鋼ナルモノ、旅客汽船若クハ旅客貨物汽船ナルモノ、明治十五年（西暦千八百八十二年）一月及其以後ノ製造ナルモノ、平均速力十海里以上ノモノ、一等室十八人以上二等室八人以上ノ定員若クハ之ニ代用スル相當ノ寢室アルモノ三等室定員二百人以上ニシテ其設備完全ナルモノ但シ兵員ニ在リテハ五百人以上ノ寢棚ヲ設クヘキ場所アルモノ、飲用水五十噸以上ヲ貯ヘ得ルモノ、甲板二層以上ナルモノ、舷梯二箇以上ノモノ、起重機二箇以上ヲ備ヘ一噸半以上ノ揚力アルモノ、電氣燈ノ裝置アルモノ、半部以上二重底ナルモノ、支水壁三箇以上ノモノ
第二號汽船千四百噸以上千八百噸以下（千八百噸以上ノモノト雖モ千八百噸トシテ入札ニ加ルコトヲ得）　一艘
但シ左ノ資格ヲ具フル者ニ限ル
船質鐵或ハ鋼ナルモノ、旅客汽船若クハ旅客貨物汽船ナルモノ、明治十五年（西暦千八百八十二年）一月及其以後ノ製造ナルモノ、平均速力九海里以上ノモノ、一等及二等室ヲ通シテ十五人以上ノ定員若クハ之ニ代用スル相當ノ寢室アルモノ但シ一等室六人以上ノ定員ヲ有スルモノニ限ル　三等室定員百八十人以上ニシテ其設備完全ナルモノ但シ兵員ニ在リテハ四百人以上ノ寢棚ヲ設クヘキ場所アルモノ、飲用水四十噸以上ヲ貯ヘ得ルモノ、甲板二層以上ナルモノ、舷梯二箇以上ノモノ、起重機二箇以上ヲ備ヘ二噸以上ノ揚力アルモノ、電氣燈ノ裝置アルモノ、半部以上二重底ナルカ若クハ支水壁五箇以上ノモノ
第三號汽船千八百噸以上二千二百噸以下（二千二百噸以上ノモノト雖モ二千二百噸トシテ入札ニ加ルコトヲ得）　一艘
但シ左ノ資格ヲ具フル者ニ限ル
船質鐵或ハ鋼ナルモノ、旅客汽船若クハ旅客貨物汽船ナルモノ、明治十五年（西暦千八百八十二年）一月及其以後ノ製造ナルモノ、平均速力十海里以上ノモノ、一等室十二人以上二等室十八人以上ノ定員若クハ之ニ代用スル相當ノ寢室アルモノ三等室定員二百人以上ニシテ其設備完全ナルモノ但シ兵員ニ在リテハ六百人以上ノ寢棚ヲ設クヘキ場所アルモノ、飲用水六十噸以上ヲ貯ヘ得ルモノ、甲板二層以上ナルモノ、舷梯二箇以上ノモノ、起重機二箇以上ヲ備ヘ三噸以上ノ揚力アルモノ、遮斷水槽全通スルモノ、支水壁四箇以上ノモノ
第四號汽船千八百噸以上二千二百噸以下（二千二百噸以上ノモノト雖モ二千二百噸トシテ入札ニ加ルコトヲ得）　一艘
但シ左ノ資格ヲ具フル者ニ限ル
船質鐵或ハ鋼ナルモノ、旅客汽船若クハ旅客貨物汽船ナルモノ、明治十五年（西暦千八百八十二年）一月及其以後ノ製造ナルモノ、平均速力九海里以上ノモノ、一等及二等室ヲ通シテ二十人以上ノ定員ヲ有スルモノニ限ル三等室定員百八十人以上ニシテ其設備完全ナルモノ但シ兵員ニ在リテハ五百人以上ノ寢棚ヲ設クヘキ場所アルモノ、飲用水五十噸以上ヲ貯ヘ得ルモノ、甲板二層以上ナルモノ、舷梯二箇以上ノモノ、起重機二箇以上ヲ備ヘ二噸半以上ノ揚力アルモノ、半部以上二重底ナルモノ、支水壁四箇以上ノモノ

（三二）

以上資格中現ニ設備ナキモノハ落札後借上期日マテニ設備スルモ妨ナシ
右借上ケ供給請負望ノ者ハ當部ニ就キ契約書案及入札心得書等熟覽ノ上本月二十八日午前十一時限入札書ヲ當部ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ陸軍運輸部本部長加藤政義擔任ス
明治三十九年七月十三日
在宇品
陸軍運輸部本部

○工事請負入札

一小蒸氣船大安丸　木造船十六噸五一
入札保證金各自入札金高百分ノ五以上、入札者ハ二年以上引續キ蒸氣船ノ建造業ニ從事セル會社又ハ業主タルコトヲ證スル市町村長ノ證明アル者ニ限ル　其證明書ハ本月二十七日マテニ差出スヘシ
右請負望ノ者ハ本月二十七日マテニ當部ニ出頭入札心得書、契約書案、修繕箇所及仕樣書等熟覽ノ上同二十八日午前十一時限入札書差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ陸軍運輸部本部長加藤政義擔任ス
明治三十九年七月十三日
陸軍運輸部本部

一東京帝國大學農科大學寄宿舍其他修繕工事
右入札ニ付シ本月二十日午前十時當省ニ於テ開札ス請負望ノ者ハ當課ニ就キ仕樣書、繪圖面、文部省工事竝物件入札及請負規則、現場等熟覽ノ上二年以來其業ニ從事シ且ツ見積金額二分ノ一以上ニ相當スル工事ヲ直接ニ請負ヒタル經歷ヲ有スル證明書ヲ開札期日ノ一日前マテニ入札執行ノ場所ニ差出シ承認ヲ受ケ入札保證金ハ見積金額百分ノ五以上ヲ開札時刻三十分前マテニ、入札書ハ開札時刻前五分以內ニ入札執行ノ場所ニ差出スヘシ
一名古屋高等工業學校汽罐基礎竝ニ煖房管暗渠等新築工事
右入札ニ付シ本月二十七日午前十時本課名古屋出張所ニ於テ開札ス請負望ノ者ハ本課名古屋出張所ニ就キ仕樣書、繪圖面、文部省工事竝物件入札及請負規則、現場等熟覽ノ上二年以來其業ニ從事シ且ツ見積金額二分ノ一以上ニ相當スル工事ヲ直接ニ請負ヒタル經歷ヲ有スル證明書ヲ開札期日ノ一日前マテニ入札執行ノ場所ニ差出シ承認ヲ受ケ入札保證金ハ見積金額百分ノ五以上ヲ開札時刻三十分前マテニ入札書ハ開札時刻前五分以內ニ入札執行ノ場所ニ差出スヘシ
以上契約ハ孰モ文部大臣官房建築課長久留正道擔任ス
明治三十九年七月十三日
文部大臣官房建築課

東海道線岡崎大府間第二線土工其他工事
一切取　約三千三百四十立坪
一築堤　約一万八千立坪
一間知石積土留石垣　約百九十三面坪
一陶管　約千八百八十四呎
一川濠付換　外三康　約五百四十立坪
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右請負望ノ者ハ當部名古屋保線事務所ニ就キ入札人心得書、契約書案、示方書、圖面及現場等熟覽ノ上本月三十日午前十一時限入札書ヲ同所ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ鐵道作業局工務部長増田禮作擔任ス
明治三十九年七月十三日
鐵道作業局工務部

○入札拂下

第一號　舊式携帶天幕　一万千八百三十二箇
第二號　防蚊覆面（角形）　一万五千七百三箇
第三號　厠著表地　十一万九千四百十四箇
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、契約保證金落札價格百分ノ十以上（圓未滿ノ端數ハ圓位ニ切上ク）
但シ現品ハ本所區太平町錦糸掘倉庫ニ在リ
右賣却ス買受望ノ者ハ本月十四日ヨリ同二十五日マテ（執務時間內）ニ當廠ニ就キ入札人心得書、契約書案及現品熟覽ノ上同二十七日午前九時三十分限當廠ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ陸軍被服廠長矢野正躬擔任ス
明治三十九年七月十三日
陸軍被服廠

一砲銅屑　五万瓩　入札保證金各自見積代價百分ノ七以上
右賣却ス買受望ノ者ハ當廠會計部ニ就キ契約書案、入札心得書及現品等熟覽（現品ハ本月三十、三十一日熟覽セシム）ノ上來ル八月一日午後一時限入札書差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ海軍造兵廠長澤鑑之丞擔任ス
明治三十九年七月十三日
海軍造兵廠

一潜水衣　外百二十七廉　入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、契約保證金落札代價百分ノ十
右賣却ス買受望ノ者ハ當部計算課ニ就キ契約書案及入札人心得書等熟覽ノ上本月二十八日午前十一時マテニ入札スヘシ同時當部ニ於テ開札ス但シ現品ハ同二十五日ヨリ同二十七日マテ三日間毎日午後一時ヨリ同三時マテノ間ニ於テ縱覽セシム
此契約ハ呉海軍工廠會計部長眞野秀雄擔任ス
明治三十九年七月十三日
呉海軍工廠會計部

○林野賣拂

左記土地産物共特賣ス國有林野法第八條各號ニ該當スル拂下希望ノ者ハ實地熟覽ノ上左ノ各項ヲ承知シ願書差出スヘシ
明治三十九年七月十三日
宮城大林區署

一　願書差出期限ハ來ル八月十日
二　明治三十八年十二月農商務省令第三十三號不要存置國有林野賣拂規則及同三十二年八月同省令第二十五號國有林野法施行規則ヲ遵守スヘシ
三　願書ハ不要存置國有林野賣拂規則第五條ニ依ルヘシ
四　願書ハ一箇所毎ニ一通ニ認メ（各箇所ノ冒頭ニ記シタル賣拂番號ハ必ス之ヲ記入スヘシ）市町村會ノ決議書、附屬木等ハ一願書毎ニ之ヲ添付シテ當署長山林事務官島田剛太郎ニ宛テ其封皮ニ「第五十二回特賣願書」ト朱記シ差出スヘシ
五　願書送達方ハ郵便若クハ直使等何等ノ方法ヲ以テ提出スルモ妨ナシ
六　一箇所五百圓以上ノ出願者ニシテ明治三十七年勅令第百四十六號及同年六月農商務省令第十一號國有林野及產物賣拂代金延納規則ニ依リ延納ヲ望ム者ハ其願書ヲ特賣願書ト共ニ差出スヘシ
七　民有下戻申請中若クハ行政訴訟提起中又ハ社寺境內編入出願中ノモノハ其旨願書差出期間內ニ申告スヘシ
八　附帶義務アルモノハ之ヲ繼承スヘシ
九　本公告ノ内民有地道路河川等ニ介在スル十町歩以内ノ箇所ヲ其接續地所有者ヨリ出願ノトキハ市町村長ニ其事實ノ證明書ヲ受ケ之ヲ願書ニ添付スヘシ

第二四六號
羽後國飽海郡田澤村大字小林字杉ノ澤一一二番
一國有原野面積二歩
見込面積五歩
第三二五號
同上字村上一九、六七、七九番
一國有林面積六町四段三畝十七歩ノ内
實測面積十四町一段八畝九歩
第三三三號
同上字横澤八八、一〇一、一〇三、一〇五、一〇七番
一國有林面積十七町六段七畝六歩
實測面積四十九町三段五歩
一松九本　材積三棚二二
第三一四號
同上字浦ノ澤六四、六九番
一國有林面積七町八段一畝二十三歩
實測面積十七町三段六歩
一杉三本　材積〇尺〆八四
一松一本　同三尺〆〇七
第三一五號
同上字久左エ門澤一六〇、一六一番
一國有林面積九町一段一畝九歩
實測面積二十三町四畝二十六歩
一杉二本　材積二尺〆一七
第三三八號
同上字天入坊澤五〇、五〇ノ一、五八番
一國有林面積三十八町二段五畝二十三歩ノ内
實測面積二十三町六段四畝十四歩
第四一八號
同上字杉ノ澤一三九番
一國有林面積二段六畝二十歩
見込面積四段四畝三歩
一雜五百十四本　材積五棚一四
第三二八號
同上字下ノ森九〇、一二七、一二一番
一國有林面積六段九畝六歩
見込面積三町二段七畝歩
第三二八號
同上三二二、六七番
一國有林面積一町七段七畝二十一歩
見込面積四町七段三歩
第三二七號
同上字浦ノ山五二番

（三三）

第6911号　本文

一國有林面積八段四畝十歩
見込面積一町一段四畝二歩
第三二六號
同上字杉ノ澤七六番
一國有林面積八歩
見込面積八歩
一杉六本　材積一尺〆一一
第三二六號
同上六六、六七、七〇番
一國有林面積二畝二十六歩
見込面積九畝二歩
一杉三本　材積一尺〆五九
第三二六號
同上七九、六八番
一國有林面積十七歩
見込面積一畝三歩
第二八四號
同上上郷村大字山寺字内山一五番
一國有林面積十九町五段四畝二十九歩ノ内
實測面積二町一段三畝二十三歩
一杉千八百十九本　材積八百五尺〆二三
第二八四號
同上
一國有林面積同上ノ内
實測面積一町七段五畝十三歩
一杉二千三百五十一本　材積七百四十八尺〆〇五
第二八四號
同上
一國有林面積同上ノ内
實測面積八段一畝十四歩
一杉九百三十六本　材積六百十八尺〆七一
一松一本　同〇棚三八
第二五五號
同上川行村大字宮田字向内五〇番
一國有原野面積一畝十三歩
實測面積二十三歩
第二六八號
同上大澤村大字下青澤字大坪六六六、七番
一國有林面積一畝八歩
實測面積四畝三歩
一杉十一本　材積四尺〆五五
一松三本　同〇棚八九
一欅七本　同四尺〆五八
一雜五十二本　同三棚一二
第一三號
同上西荒瀬村大字宮海字日向古川一二六番
一國有原野面積六段八畝十八歩ノ内
實測面積二段三畝二十七歩
第七九號
同上上田村大字吉田新田字西通端五番
一國有原野面積十歩
實測面積一畝二十六歩
第八二號
同上字古川谷地五八番
一國有原野面積二町四段五畝二十六歩ノ内
實測面積二町七段二畝十九歩
第八一號
同上字下安谷地一九二番
一國有原野面積二段一畝十歩ノ内
實測面積三段五畝二十六歩
第二九四號
同上日向村大字新出字安寶山二二番
一國有林面積三段二畝六歩
實測面積二段八畝七歩
第五〇號
同上稻田村大字庄泉字西谷地九四番
一國有原野面積二十二歩
實測面積二十五歩
第五〇號
同上八七番
一國有原野面積一畝八歩
實測面積一畝十一歩
（以上酒田小林區）
第九二三號
羽前國東田川郡黑川村大字松根字中西野一番
一國有原野面積二畝二十歩
實測面積五畝十四歩
第七二四號
同上狩川村大字狩川笠山
一國有部分林面積二畝十三歩
實測面積一段十五歩
一杉十七本　材積七尺〆五〇　但シ官收ノ分
一欅十一本　同二十一尺〆三五　同
一栗二本　同〇棚〇六　同
附帶義務　本林ハ本村佐藤德左衛門ヘ三官七民ノ部合ヲ以テ八十年二月マテ造林許可中
第一一四四號
同上黃金村大字青龍寺字金峯二番金峯神社上地
一國有林面積十三町九段一畝十七歩
實測面積十三町七段二畝四歩
一杉百八十二本　材積四百十八尺〆七二
一松二百四十四本　同百十四棚六三
一雜二千二百八十本　同三百六十二棚四〇
第七五號
同上大字壽字山田五一ノ一、五一ノ二、五二番
一國有林面積一町五段六畝十六歩
見込面積一町歩
一杉三十八本　材積六尺〆九二
一雜三百五十本　同十九棚八〇
第七八號
同上大字谷定字母狩九二番
一國有林面積十歩
見込面積六歩
一杉二十四本　材積十尺〆七六
第七八號
同上九四番
一國有林面積二十歩
見込面積十七歩
一杉六本　材積八尺〆九九
第七八號
同上九八番
一國有林面積二十二歩
見込面積二十四歩
一杉九本　材積十尺〆九九
第七八號
同上九九番
一國有林面積三畝歩
見込面積三畝二歩
一杉三十五本　材積三十尺〆五二
第七八號
同上一二四、一二五、一二六番
一國有林面積一段一畝二十七歩
見込面積二段十歩
一杉五十九本　材積三十八尺〆六七
第七八號
同上一〇三番
一國有林面積三畝五歩
見込面積三畝二十二歩
一杉四十九本　材積三十尺〆一七
第七八號
同上一〇九番
一國有林面積二畝十八歩
見込面積一畝八歩
一松三十八本　材積四十六尺〆三四
第七八號
同上一一七一一八番
一國有林面積六畝五歩
見込面積一畝十歩
一杉四十四本　材積四十二尺〆〇四
第七八號
同上八九番
一國有林面積十九歩
見込面積十歩
一杉七本　材積十二尺〆一二
第七八號
同上四六、四八、四九、自五二至五八、六一、六七、六八、自七〇至七七番
一國有林面積二町三段八畝二十七歩
見込面積二町九段五畝九歩
一杉九百九十一本　材積四百七十九尺〆七一
一松四本　同二棚四〇
第七八號
同上母狩
一國有林面積二町六段六畝二十二歩ノ内
實測面積二町九段五畝九歩
一杉九百七十本　材積三百四十尺〆五三
第七八號
同上
一國有林面積二町六段六畝二十二歩ノ内
實測面積一畝九歩
一杉三十五本　材積十六尺〆六五
第七八號
同上
一國有林面積二町六段六畝二十二歩ノ内
實測面積十七歩
一杉九本　材積六尺〆七一
第七八號
同上
一國有林面積二町六段六畝二十二歩ノ内
實測面積三畝二歩
一杉四十九本　材積十九尺〆四九
第七八號
同上
一國有林面積二町六段六畝二十二歩ノ内
實測面積二十五歩
一杉　材積五尺〆六五
第七八號
同上
一國有林面積二町六段六畝二十二歩ノ内
實測面積十歩
一杉二十四本　材積六尺〆六六
第七八號
同上
一國有林面積二町六段六畝二十二歩ノ内
實測面積六歩
一杉六本　材積五尺〆一四
第七八號
同上
一國有林面積二町六段六畝二十二歩ノ内
實測面積一畝八歩
一杉五十七本　材積三十一尺〆二二
第七八號
同上
一國有林面積二町六段六畝二十二歩
實測面積三畝二十二歩
一杉七十九本　材積三十二尺〆二三
第七八號
同上
一國有林面積二町六段六畝二十二歩ノ内
實測面積二段十四歩
一杉百十四本　材積六十尺〆〇〇
第七五號
同上大字壽字山田
一國有林面積十六町一段八畝二十二歩ノ内
實測面積九段一畝十一歩
一杉四十三本　材積六尺〆〇七
第一〇九號
同上黑川村大字黑川字三礎林
一國有林面積一町六段七畝二十二歩ノ内
實測面積七段一畝六歩
一小柴五十束
第一〇九號
同上
一國有林面積一町六段七畝二十二歩ノ内
實測面積八畝歩
一小柴四十束
第一〇九號
同上
一國有林面積一町六段七畝二十二歩ノ内

實測面積一段一畝二歩
一杉九十本　材積十九尺〆八五
第一〇九號
同上
一國有林面積一町六段七畝二十二歩ノ内
實測面積四段二十五歩
一小柴五十束
第一〇八號
同上
一國有林面積四町八段四畝歩ノ内
實測面積六段八畝十七歩
一小柴三十束
第九八號
同上東村大字大網字中野注連寺上地
一國有林面積一町五段五畝十四歩
實測面積一町一段九畝三歩
一杉十四本　材積三十三尺〆九四
一雜四百五本　同十四棚〇四
第一〇八五號
同上泉村大字荒川字大坂一三四、一六八、一六九、一九四番
一國有原野面積二畝六歩
實測面積一段六畝二十四歩
第一〇八五號
同上二一八、二一七、二二〇番
一國有原野面積七畝六歩
實測面積五畝十歩
第一〇八五號
同上二〇番
一國有原野面積一畝二十歩
實測面積一畝十七歩
第一〇八五號
同上二五、二六番
一國有原野面積二畝二歩
實測面積三畝十七歩
第二二〇號
同上大字玉川字玉川一六番
一國有林面積一段八畝二歩
實測面積一段八畝二十四歩
一杉八十二本　材積四三三尺〆六一
一欅二本　同一三尺〆七三
第一〇七六號
同上大字川代字西増川山九九
一國有原野面積一千百四十一町八段五畝七歩ノ内
實測面積五十四町九段三畝十二歩
一松九百六十九本　材積三十七棚四九
一小松三百五十本
一小柴百束
附帶義務　本原野ハ牧場トシテ押切村大字押切新田加藤正蔵ヘ貸付中
第一八三號
同上字卯ノ澤自一三四至一六六自一六八至一八一番
一國有林面積三町一段九畝四歩
實測面積三町三段六畝十歩
一杉千百六十五本　材積四百四十五尺〆〇六
一松三十七本　同十六棚七一
一雜三十六本　同二棚三一
第一一九八號
同上立谷澤村大字立谷澤字西山三二番
一國有林面積五町二段八畝四歩
實測面積四町六段六畝十四歩
第一一九八號
同上四六番
一國有林面積一段歩
實測面積三段三畝十八歩
第一二〇〇號
同上大字科澤字西山一番
一國有林面積七町六段八畝十二歩
實測面積三町五段一畝八歩
第一二〇六號
同上大字肝煎字山田一八、二九番
一國有原野面積十九町六段八畝二十二歩ノ内
見込面積三町七段九畝十五歩
一松三百二十本　材積十二棚七一
第一一九二號
同上大字立谷澤字西山二〇番ノ二
一國有原野面積四町八段二畝七歩
實測面積三町五段五畝十一歩
第一一四八號
同上手向村字藥師澤一六一番
一國有林面積三町六段六畝八歩
實測面積四町九段一畝十二歩
第一一四八號
同上二〇一番
一國有林面積四段三畝十一歩ノ内
見込面積一段三畝歩
第一一四七號
同上五六番
一國有林面積二町二段四歩
實測面積二段九畝歩
一松三本　材積十九尺〆〇二
附帶義務　本林ハ隔離病舍敷トシテ同村渡邊善性ヘ貸付中
第一一四七號
同上五三、二六四番
一國有林面積二町五段一畝二十四歩
實測面積二町五段六畝十八歩
一杉三十一本　材積八十八尺〆九七
一松八十本　同六百三十二尺〆六〇
第一一四八號
同上二〇六番
一國有林面積二段九畝二十三歩
見込面積一段歩
第一一四八號
同上二〇六番
一國有林面積二段九畝二十三歩
見込面積二段五畝歩
第一一四八號
同上一九〇番
一國有林面積一町六段二十六歩ノ内
實測面積九畝二十六歩
第一一五〇號
同上字百々目木一四三番
一國有林面積一段二畝四歩ノ内
見込面積二段五畝歩
第一一五〇號
同上一四四番
一國有林面積五畝十歩ノ内
見込面積三段五畝歩
第一一五〇號
同上七番
一國有林面積一畝歩
實測面積二十四歩
附帶義務　本林ハ小屋敷地トシテ同村國井佐市ヘ貸付中
第一一四九號
同上字東高森二二八番
一國有林面積十二歩
見込面積十二歩
第一一四九號
同上一八三番
一國有林面積十二歩
見込面積十二歩
第一一四九號
同上一三九番
一國有林面積六段二畝二十四歩
見込面積四段八畝歩
第一一四九號
同上一六八番
一國有林面積一町八段七畝二歩
見込面積三段歩
第一一四九號
同上一六八番
一國有部分林面積八段七畝二歩
實測面積二段三畝十三歩
一雜百五十五本　材積〇棚三七　但シ官收ノ分
附帶義務　本林ハ工藤卯之吉ヘ三官七民ノ部合ヲ以テ明治五十五年六月マテ造林許可中
第一一四九號
同上
一國有部分林面積一町八段七畝二歩ノ内
實測面積三段九畝二十四歩
一雜二百四十五本　材積〇棚六八　但シ官收ノ分
附帶義務　本林ハ本村芳賀佛光ヘ三官七民ノ部合ヲ以テ明治五十五年六月マテ造林許可中
第一一四九號
同上
一國有部分林面積一町八段七畝二歩
實測面積五段九畝九歩
一雜四百十六本　材積〇棚六四　但シ官收ノ分
附帶義務　本林ハ本村山本福円ヘ三官七民ノ部合ヲ以テ明治五十五年六月マテ造林許可中
第一一五四號
同上字猿田一一番
一國有林面積三段二畝一歩
見込面積三段三畝二十歩
一松六本　材積二十三尺〆〇一
第一一五四號
同上五八番
一國有林面積一町一段六畝二十五歩
見込面積一町二段八畝歩
第一一五二號
同上四二番
一國有部分林面積一町七段七畝十一歩
見込面積一町六段五畝歩
一杉三百四十五本　材積八十四尺〆五五　但シ官收ノ分
一松四十九本　同百六十八尺〆八二　但シ官收ノ分
附帶義務　本林ハ本村天羽又兵衛ヘ五官五民ノ部合ヲ以テ明治五十五年六月マテ造林許可中
第一一五二號
同四一番
一國有部分林面積一町六段五畝歩
見込面積一町六段九畝七歩
一松六十六本　材積三百六尺〆五二　但シ官收ノ分
附帶義務　本林ハ本村芳賀七右衛門ヘ五官五民ノ部合ヲ以テ明治五十五年六月マテ造林許可中
第一一五二號
同上一〇一番
一國有林面積三段二畝二十二歩
見込面積二段五畝歩
一松八十八本　材積四十三尺〆七七
第一一五一號
同上字院主南三一番
一國有林面積二町一段四畝二十二歩ノ内
實測面積二町三歩
一杉二十九本　材積五十五尺〆八三
一松百十六本　同七百六十二尺〆八七
第一一五一號
同上
一國有林面積二町一段四畝二十二歩
實測面積四段五畝十歩
第一一五一號
同上六五番
一國有林面積二段五畝歩ノ内
見込面積七段九畝七歩
一松四十三本　材積四十八棚四八
第一一五一號
同上
一國有林面積二段五畝歩ノ内
實測面積一畝十二歩
附帶義務　本林ハ宅地敷トシテ本村古木直志ニ貸付中
第一一五一號
同上
一國有林面積二段五畝歩ノ内
實測面積一畝十五歩

第6911号　本文

第6911号　本文

○林野實拂不許可

○南豪記

第6911号　本文

第6911号　本文

第6911号　本文

○恭治産宣告

函館區出町　柳澤　清

明治三十九年七月七日　函館區裁判所

○準禁治産宣告

函館區末廣町　船木　區

明治三十九年七月六日　函館區裁判所

○準禁治産宣告公告中訂正

函館區谷地頭町　谷村　區

明治三十九年七月四日　函館區裁判所

○公示催告

函館區末廣町　井田　區

明治三十九年七月六日　函館區裁判所

○先隙宣告

北海道上川郡東旭川村組合長　伊藤張右衛門

右相續財産管理人

北海道上川郡東旭川村　伊藤張右衛門

○預證書紛失

東京區裁判所

事件番號　古市　晉

日本銀行

○恭治産宣告

東京區裁判所

事件番號　乙部正次郎

○準禁治産宣告

加治木區裁判所

事件番號　川合勝次

○公示催告

八戸區裁判所

事件番號　八木澤彦六郎

○先隙宣告

東京區裁判所

事件番號　古市　晉

○預證書紛失

東京區裁判所

事件番號　古市　晉

日本銀行

第6911号　本文

第6911号 本文

○臺灣銀行券發行週報

臺灣銀行券發行毎週平均高報告(自明治三十九年六月二十五日至明治三十九年六月三十日)

銀行券發行高		八、七六二、八八一、六七〇
準備並保證	銀貨及銀塊	一四一、三一八、五四〇
	金貨及金塊	四、三六九、五五六、六七〇
	政府證券	五四〇、〇〇〇、〇〇〇
	商業手形	二、七〇五、五〇六、四六〇
	公債證書	一、〇〇六、五〇〇、〇〇〇

明治三十九年七月三日

株式會社臺灣銀行

正誤

本月十日本欄二七〇頁上段二行角替太郎平ハ角替太郎市ノ誤

○東京郵便局外國郵便締切時限

明十四日神戸マテ汽車便送同地ヨリ「トンキン」號ヲ以テ上海經由香港、印度及歐洲ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市內各二等局			
普通	十四日午後九時	十四日午後六時	萬國小包	同日午後六時	同日午後四時
書留	同上	同上	香港小包	同日午後八時半	同日午後六時
價格表記書留及箱物	同日午後八時半	同上	同上爲替	同日正午十二時	同日午前九時半

(備考)萬國小包ハ交趾支那、印度、埃及、濠洲、歐洲(伊太利等ヲ除ク)等宛

明後十五日神戸マテ汽車便送同地ヨリ「プリンツ、シギスマンド」號ヲ以テ香港經由濠洲地方以遠ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市內各二等局			
普通	十五日午後六時	十五日午後四時	小包	同上	同上
書留	同上	同上	香港爲替	同日正午十二時	同日午前九時半

(備考)小包郵便物ハ大洋洲獨逸殖民地宛萬國小包及香港小包

(注意)以上孰モ高輪局ノ締切時刻ハ他市內各局ニ比シ五十三分、靑山局ハ十八分、白金局ハ十六分早シ午後十時ナル締切時刻ハ各局ニ共通スルモノトス

○同上締切豫告

本月十六日頃タコマ經由米國及歐洲ヘノ郵便締切ノ筈

同十七日、二十八日頃布哇經由米國及歐洲ヘノ郵便締切ノ筈

同十九日、二十七日頃加奈陀經由米國及歐洲ヘノ郵便締切ノ筈

同二十六日頃シアトル經由米國及歐洲ヘノ郵便締切ノ筈

同二十八日頃ポートランド經由米國及歐洲ヘノ郵便締切ノ筈

上海、香港竝ニ印度地方ヘハ毎週數回ノ差立アルニ因リ隨時差出ス方速達ヲ得ヘシ

○日本郵船株式會社汽船横濱出發表

三河丸 明十四日未明横濱出帆荻ノ濱、函館、小樽行

遠江丸 同日正午十二時横濱出帆本月十九日午前神戸出帆孟買行(門司、上海、香港、新嘉坡、コロンボ經由)

浦潮丸 同日午後二時横濱出帆鹽津行

大連丸 同日午後四時横濱出帆本月十八日午前十時神戸出帆上海行(門司、長崎經由)(横濱、神戸棧橋繫留)

天津丸 明後十五日正午十二時横濱出帆四日市、神戸行

山口丸 本月十七日未明横濱出帆荻ノ濱、函館、小樽行

弘前丸 同日午後四時横濱出帆浦潮斯德行(神戸、門司、釜山、元山、城津經由)

旅順丸 同十九日午前十時横濱出帆神戸行

博愛丸 同日午前十時横濱出帆同二十一日午前十時神戸出帆上海行(神戸、門司、長崎經由)(横濱、神戸棧橋繫留)

筥島丸 同二十一日午後二時横濱出帆仁川、大連、大沽、牛莊行(四日市、神戸、門司經由)

神奈川丸(歐洲行) 同二十五日正午十二時横濱出帆同二十八日午前十一時神戸出帆門司、上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘇士、坡西土、馬耳塞、倫敦、安土府行(横濱、神戸棧橋繫留)

八幡丸(濠洲行) 同二十八日正午十二時横濱出帆同三十一日午前十時神戸出帆門司、長崎、香港、マニラ、木曜島、タウンスビル、ブリスベーン、シドニー、メルボルン行(横濱、神戸棧橋繫留)

加賀丸 同二十九日午前十時横濱出帆八月二日午前十時神戸出帆香港行(門司、上海經由)

○同上神戸等出發表

釧路丸 本月十六日午前十時小樽出帆九春古丹、留蘭臨港行

四國丸 同十七日午前十時神戸出帆釜山、木浦、群山、仁川、鎭南浦行(門司經由)

相模丸 同十八日午前十時神戸出帆釜山、仁川、芝罘、大沽、牛莊行(門司、長崎經由)

山城丸 同日午後四時神戸出帆尾道、門司、境、敦賀、伏木、直江津、新潟、酒田、土崎、函館、小樽行

高砂丸 同十九日午前十時神戸出帆芝罘、大沽、牛莊行(門司、長崎經由)

高松丸 同日午前十時神戸出帆芝罘、大沽、牛莊行(門司、長崎經由)

土佐丸(米國行)(横濱棧橋繫留) 同二十一日正午十二時神戸出帆同二十五日午後二時横濱出帆ビクトリア、シアトル行

前記兩地ニ於テ桑港、タコマ、ポートランド、バンクーバー、紐育其他合衆國及歐洲各地行汽車、汽船ニ接續ニ付キ各地行通シ船客切符及通シ船荷證券ヲ發行ス(米國行三等乘船申込ハ出帆當日三日前迄トス)

取扱船第一「オハヨ」號 同二十五日午前十時神戸出帆釜山、木浦、群山、鎭南浦行(門司經由)

竹島丸 同二十六日午前十時神戸出帆芝罘、大沽、牛莊行(門司、長崎經由)

臺灣航路

	神戸發	門司著發	基隆著
西京丸 毎月	三日正午十二時	四日	七日
	十八日正午十二時	十九日	二十二日

本船ハ神戸ニテ鐵道棧橋繫留ニ付キ同所ニテ切符購入御乘船ノ便アリ

	靑森發	函館發	室蘭著
毎日	午前十時半	午後八時半	翌日午前四時半
	午後十一時半	函館止メ	
	午後十時半	(直航)	翌日午前十時半

○大阪商船株式會社及大家商船合資會社汽船神戸等出發表

韓國行

京城丸 本月十六日午前七時大阪出帆同日正午十二時神戸出帆門司、下關、釜山、木浦、仁川、鎭南浦行

木浦丸 同十八日午前七時大阪出帆同日正午十二時神戸出帆門司、下關、釜山、馬山、木浦、群山、仁川行

平壤丸 同二十二日午前七時大阪出帆同日正午十二時神戸出帆門司、下關、釜山、木浦、仁川、鎭南浦行

手取川丸 同二十三日午前七時大阪出帆神戸、門司、下關、博多、長崎、嚴原、釜山行

淸國行

基隆丸 明後十五日午前十時神戸出帆門司、大連行

大智丸 同日午前七時大阪出帆本月十六日午前十時神戸出帆門司、芝罘、天津行(天津ハ居留地マテ遡航ス)

彰化丸 本月十六日大阪出帆神戸、門司、上海、漢口行(船客ヲ搭載セス)

能登丸 同日午前七時大阪出帆神戸、門司、芝罘、牛莊行

安平丸 同十七日正午十二時大阪出帆明同十八日午前十時神戸出帆門司、大連行

盛航丸 同二十日午後三時横濱出帆四日市、大阪、神戸、門司、下關、仁川、大連、牛莊行

鐵嶺丸 同二十一日正午十二時大阪出帆同二十二日午前十時神戸出帆門司、大連行

大信丸 同二十五日午前七時大阪出帆同二十六日午前十時神戸出帆門司、芝罘、天津行(天津ハ居留地マテ遡航ス)

臺灣行

宜蘭丸 明後十五日神戸出帆門司、安平、打狗行(船客ヲ搭載セス)

臺北丸 本月十七日午後三時横濱出帆同二十日正午十二時神戸出帆宇品、門司、長崎、基隆、澎湖島、安平、打狗行

臺南丸 毎月十日、二十五日、正午十二時神戸出帆門司、基隆行

恒春丸 毎月十五日、三十日、正午十二時神戸出帆門司、基隆行

浦潮斯德行

香取丸 明後十五日午前七時大阪出帆本月十六日正午十二時神戸出帆門司、下關、釜山、元山、城津、浦潮斯德行

樺太行

交通丸 本月二十四日午前八時小樽出帆樺太行

○附錄 今十三日發刊敍任及辭令八頁◎廣告一頁

官報第六千九百十一號附錄

明治三十九年七月十三日

○恤兵金品

明治三十七年當省告示第七號ニ依リ當局ニ於テ受領ノ手續ヲ了シタル寄附金及寄附者ノ氏名竝ニ寄贈品同價格及寄贈者ノ氏名左ノ如シ（現住所ト原籍トヲ同一ナルトキハ名別ニ掲ゲス又寄贈品ナルトキハ現住所ノ下ニ原籍ヲ附記ス）

明治三十九年七月

海軍省經理局

寄附金ノ部

認可年月日	金額	現住所	族籍	位勲爵	氏名
三七、二、二四	五〇〇	愛知縣渥美郡豐橋町大字魚町一〇三平民			田中可都司
同三、一〇	二〇〇〇	東京府東京市淺草區向柳原町二丁目一長屋	七六五華族	正四位	松浦厚
三九、七、七	五〇〇〇	臺灣臺灣新竹廳竹北一堡新竹街			林榮初
同	五〇〇〇	同			鄭幼佩

寄贈品ノ部

認可年月日	品目	數量	價格	現・住所	族籍	位勲爵	氏名
三七、二、二八	「ハンカチーフ」（二四打）	二四	一七〇	長崎縣佐世保市東龍寢町九六五	同	北高來郡	深川清作
	半紙（二四帖）	二四		海村一七二平民			
同	岡山縣			岡山縣御津郡今村大字上中野五六平民			黒住教管長 黒住宗子
同三、六	肉桂幾斬	二四貫	二〇〇〇				
同	長崎縣	二俵	六、七〇	長崎縣東彼杵郡鯨針尾村士族			鯨針尾村長 楠本正翼
同一六	鯨卵						
同	東京府	二箱	一〇〇〇	東京市淺草區向柳原町二丁目一長屋		正四位	松浦厚
同一八	蜜柑（籠）	二個	一〇〇〇	縣北松浦郡平戸村七六五華族			
同	岡山縣	二四箇	二五〇	岡山縣淺口郡三和村大字大谷			金光敎本部
同四、二	宣戰大詔謹寫（敎導神訓ハ威德天地ハ吾住家）	二五〇	四六、七二				
同	東京府	一箇	五、二〇	東京市麻布區六本木町一佐々木伯爵邸同區新			小倉勲子
同五、五	安樂椅子			龍土町一二士族			
同	長崎縣	五〇箇	二、九五	愛國婦人會長崎支部長			荒川蕊子
同二六	卷煙草						

○廣告

訂正

掲載年月日	頁	段	行	誤	正
三十九年五月二十六日	寄附金ノ部				
同	一	下	四七	一・九八九	一・九五九（一磅ノ五分ノ一）
同	二	上	四三	一・七九六	九・七五九（五磅ノ五分ノ一）
同	三	上	一七	三九・一四四	三九・一八四（二〇磅ノ五分ノ一）
同	三	下	四七	「ヴオールスデンホルムホルランド」	「ヴオールスデンホルムホルランド」
同	四	上	四一	五・八九八	五・八七八（三磅ノ五分ノ一）
同	六	上	八	一九・五一二	一九・五九二（一〇磅ノ五分ノ一）
同	六	同	一六	「ドクトルコンコートバルンス」	「ドクトルアンコートバルンス」
同	七	同	二五	（同八磅一志ノ五分ノ二）	（同一磅一志ノ五分ノ二）
同	八	下	二五	「ビー、ハーデインド」	「ビー、ハーデインヂ」
同六月一日				（同）	（同一留比ノ五分ノ二）
同	一	上	八	三九、一一九	三九、一一九（年月日）
同	一	同	一五	「エーノン、エルビー」	「アーノン、エルビー」
同	一	下	二七	アストレー、エス、ウエストン嬢	「アストレー、エス、ウエストン」
同	二	同	一五	法海博士レーヴイス夫人	法學博士レーヴイス夫人
同	四	同	四三	カストリクーン嬢姉妹	カストリクーン嬢姉妹
同	五	同	四二	一・五〇七	九・五〇七五（磅五志ノ五分ノ二）
同	五	上	二七	「エー、エフ、ビー」	「エー、エフ、ビー」
同	五	下	一〇	二・三四五	二・三五四（一磅六志ノ五分ノ二）
同	八	上	一九	寄贈品ノ部	西大村
同	八	下	一〇	西大村町	
三十七年五月三十一日	寄附金ノ部				
一四	上	二一		木村匡	從五位勲六等 木村匡
同十一月三十日					
一六	下	一八		李春生	勲六等 李春生

広告・恤兵金品等 第6911号 明治三十九年七月十三日

第6911号 叙任及辞令

○叙任及辭令

本欄叙賜ノ項ニ「七級（年金一〇〇）旭八等」トアルハ明治三十七（八）年戰役ノ功ニ依リ功七級金鵄勲章竝ニ年金百圓及勲八等白色桐葉章ヲ授ケ賜ヒシ者又同項ニ「旭八等」トアルハ同シク勲八等白色桐葉章ヲ授ケ賜ヒシ者ナルモ登載浩瀚ニ渉ルヲ以テ其要略ノミヲ摘ク其他皆此例ニ倣フ

叙賜	功級勲等	陸軍官等位勲功爵	氏名
○明治三十八年一月二十八日	七級（年金一〇〇）	歩兵伍長勲七等	國吉正太郎
○明治三十八年三月二十八日	七級（年金一〇〇）旭八等	工兵上等兵	佐藤万右衛門
○明治三十七年六月十五日	七級（年金一〇〇）	歩兵曹長勲七等	原田朔助
○明治三十八年八月二十五日	七級（年金一〇〇）旭八等	砲兵一等卒	平尾閑一
○明治三十八年三月十八日	七級（年金一〇〇）旭七等	歩兵特務曹長	井上直次郎
○明治三十八年六月十六日	七級（年金一〇〇）旭七等	歩兵特務曹長勲八等	宮井治吉郎
○明治三十七年十月十七日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵二等卒	竹木末吉
○明治三十七年四月二十六日	七級（年金一〇〇）旭七等	歩兵軍曹	入江寅松
○明治三十七年十月十九日	七級（年金一〇〇）旭七等	歩兵伍長	永野信太郎
○明治三十八年九月二十一日	七級（年金一〇〇）旭八等	看護卒	天羽茂市
○明治三十八年四月十四日	七級（年金一〇〇）旭八等	砲兵上等兵	清水佐太郎
○明治三十七年八月八日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵上等兵	片岡久吉
○明治三十七年八月二十一日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵上等兵	小森春次
同	同	同	谷岡藤吉
○明治三十七年八月二十四日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵上等兵	佐々木茂太郎
同	同	同	出來樋之助
同	同	同	森田泉
○明治三十七年八月二十六日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	井本宇三郎
○明治三十七年十一月二十六日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵上等兵	柳木伊平
○明治三十八年六月二十七日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	鎌田宮助
○明治三十八年二月二十二日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	西川岩吉
○明治三十八年三月一日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	瀧町忠太郎
同	同	同	中川事次
同	同	同	和田代吉
同	同	歩兵二等卒	中島磯馬
○明治三十八年三月二日	七級（年金一〇〇）旭八等	騎兵上等兵	益田繁市
○明治三十八年三月三日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	小崎森彌
○明治三十八年三月六日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵二等卒	刈谷勝次
○明治三十八年三月九日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	清水繁太郎
○明治三十八年五月十九日	七級（年金一〇〇）旭七等	歩兵軍曹	近藤庄太郎
○明治三十七年十月二日	七級（年金一〇〇）旭八等	騎兵二等卒	野中長次郎
○明治三十七年十二月十五日	七級（年金一〇〇）旭七等	騎兵伍長	前田彌八
○明治三十七年八月二十六日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	小谷元吉
○明治三十七年九月十三日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵上等兵	矢野梅吉
○明治三十八年四月九日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	植村文八
○明治三十八年八月二十三日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵上等兵	藤川謙一
○明治三十七年八月十七日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	田村實
○明治三十七年八月二十一日	七級（年金一〇〇）旭七等	歩兵軍曹	堅田英章
同	同	歩兵伍長	細川作馬
同	旭八等	歩兵上等兵	廣瀬仲次
同	同	歩兵一等卒	乾長太郎
同	同	同	黒島彌左衛門
同	同	同	田岡豊太郎
同	同	同	濱田作治
同	同	同	門田馬吉
○明治三十七年八月二十三日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵上等兵	瀧田豐次
○明治三十七年八月二十四日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	上坂實一
同	同	同	大西鶴吉
同	同	同	松本金五郎
○明治三十七年九月一日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	萩野鹿吉
○明治三十七年十月二十二日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵二等卒	河本八太郎
○明治三十七年十月三十日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵伍長	森田金太郎
○明治三十七年十月三十一日	六級（年金二〇〇）旭七等	歩兵上等兵勲八等功七級	池田彌三郎
○明治三十七年十一月二日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵二等卒	坂本槌次郎
○明治三十七年十一月十二日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	堀岡新藏
○明治三十七年十一月二十三日	七級（年金一〇〇）旭八等	騎兵伍長	尾藤繁太郎
○明治三十七年十一月二十六日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	鳴瀬善四郎
同	同	歩兵二等卒	菅野庄治
○明治三十七年十二月二日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	山口文吉
同	同	同	辻金三郎
○明治三十七年十二月八日	七級（年金一〇〇）旭七等	歩兵軍曹	瀧田多市
○明治三十七年十二月十日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵上等兵	吉田茂七
○明治三十七年十二月二十四日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵二等卒	北山峯彦
○明治三十七年十二月二十六日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	久保大助
○明治三十七年十二月二十八日	七級（年金一〇〇）旭八等	騎兵上等兵	福永萬五郎
○明治三十八年一月十二日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	岩本伊勢治
○明治三十八年一月十三日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	稲垣常八
○明治三十八年一月十七日	七級（年金一〇〇）旭八等	騎兵上等兵	美馬仲助
○明治三十八年一月二十五日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	岡崎才助
○明治三十八年二月二十三日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵上等兵	木谷幸三郎
同	同	歩兵一等卒	中川種太郎
○明治三十八年二月二十八日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵上等兵	崎野市五郎
○明治三十八年三月一日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵上等兵	芝岡巻之助
同	同	工兵一等卒	山林康太郎
○明治三十八年三月三日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵上等兵	久木利一
○明治三十八年三月五日	七級（年金一〇〇）旭七等	歩兵伍長	金井仲吾郎
同	同	同	大高坂彦太
○明治三十八年三月八日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵上等兵	池田馬次
○明治三十八年三月十三日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵上等兵	酒井市太郎
○明治三十八年三月十五日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵上等兵	北條万次郎
○明治三十八年四月九日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵二等卒	梅原竹馬
○明治三十八年四月十日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵上等兵	板東儀藏
○明治三十八年七月一日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	勝地卯三郎
○明治三十八年九月十三日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	大野茂
○明治三十七年八月二十六日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	佐伯鎚藏
○明治三十七年九月七日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	池内時三郎
○明治三十七年九月二十四日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	岡野竹三郎
○明治三十七年十月六日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	遠山勘治
○明治三十七年十月十二日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	渡部種吉
○明治三十七年十月二十七日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	藤井平八
○明治三十七年十一月二十七日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	山本修之助
○明治三十七年十二月八日	七級（年金一〇〇）旭八等	歩兵一等卒	小川善三郎

叙任及辞令

級賜	勳等	陸軍官等位勳功爵	氏名
○明治三十七年十月十八日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵伍長	淺井勝之助
○明治三十八年二月二日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵上等兵	森岡三夫郎
○明治三十八年二月二十八日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵上等兵	淺邊平作
○明治三十八年三月二日			
七級（年金一〇〇圓）	旭七等	歩兵一等卒	前田龜太郎
	旭八等	歩兵上等兵	大井宮三郎
同	同	同	矢部彌三郎
同	同	同	石川建次郎
同	同	同	奥村悦治郎
同	同	同	大脇金太郎
同	同	同	山田由太郎
同	同	同	伊藤幸次郎
同	同	同	木全房太郎
同	同	同	竹內由松
同	同	同	岩田鎌太郎
同	同	同	伊藤吉治郎
同	同	同	杉戸爲三郎
同	同	同	加藤兵左衛門
同	同	同	小川忠太郎
同	同	同	大屋萬平
○明治三十八年三月三日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	村橋榮治郎
同	同	歩兵上等兵	田倉宮子
同	同	同	山岸長衛
同	同	歩兵伍長	越田五作
同	同	歩兵上等兵	杉本政治郎
同	同	同	竹田小次郎
同	同	同	小田爲次郎
同	同	同	外次郎
同	同	同	相倉助次郎
同	同	同	山口作太郎
同	同	同	萬平
○明治三十八年三月四日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵上等兵	榮治郎
同	同	歩兵一等卒	村橋治郎
同	同	歩兵上等兵	小田爲次郎
同	同	同	外次郎
同	同	同	相倉助次郎
同	同	同	山口作太郎
同	同	同	萬平
○明治三十八年三月七日			
七級（年金一〇〇圓）	旭七等	歩兵一等卒	前田龜太郎
	旭八等	歩兵上等兵	川端孫次郎
○明治三十八年三月十日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵上等兵	小川長太郎
○明治三十八年三月十一日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	橫本幸作
○明治三十八年三月十二日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	橫山兵太郎
○明治三十八年三月十四日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	小林彌一郎
○明治三十八年三月十六日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	恭治
○明治三十八年三月二十日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	小泉宗作
○明治三十八年三月二十一日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	長作
○明治三十八年三月二十二日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	田中伊三郎
○明治三十八年三月二日			
七級（年金一〇〇圓）	旭七等	歩兵伍長	北川竹五
○明治三十八年三月十九日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	伊藤太三郎
○明治三十八年三月二十九日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	遠藤磯次郎
○明治三十八年三月三十一日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	古橋駒次郎
○明治三十八年四月三日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	輜重輸卒	坂野金治郎
○明治三十八年四月十六日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	加納銀治郎
○明治三十八年四月十四日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	小島文三郎
○明治三十八年四月十六日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	小林彌一郎
○明治三十八年四月十四日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	實木儀三郎
○明治三十八年四月二十日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	伊藤馬吉
○明治三十八年四月二十七日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	奥岡常助
○明治三十七年十月十八日			
七級（年金一〇〇圓）	旭七等	歩兵伍長	淺井勝之助
○明治三十八年二月二日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵上等兵	森岡三夫郎
○明治三十八年二月二十八日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵上等兵	淺邊平作
○明治三十八年三月二日			
七級（年金一〇〇圓）	旭七等	歩兵一等卒	前田龜太郎
	旭八等	歩兵上等兵	大井宮三郎
○明治三十八年三月十一日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	山本國一
○明治三十八年三月十六日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	辻與市
○明治三十八年三月十九日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵上等兵	兼聰
○明治三十八年三月二十一日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	三木喜之助
○明治三十八年三月二十六日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵軍曹	中田菊松
○明治三十八年三月二十七日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	恭野貞吉
○明治三十八年三月二十七日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	森田俊一
○明治三十八年三月二十日			
七級（年金一〇〇圓）	旭七等	騎兵軍曹	西脇喜市郎
○明治三十八年三月二日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	田中伊三郎
○明治三十八年三月八日			
七級（年金一〇〇圓）	旭七等	歩兵伍長	北川竹五
○明治三十八年三月十九日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	伊藤太三郎
○明治三十八年三月二十九日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	遠藤磯次郎
同	同	歩兵上等兵	渡邊政次郎
○明治三十八年四月二十七日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	古橋駒次郎
○明治三十八年四月三日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	輜重輸卒	坂野金治郎
○明治三十七年十月十八日			
七級（年金一〇〇圓）	旭七等	歩兵伍長	淺井勝之助
○明治三十八年二月二日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵上等兵	森岡三夫郎
○明治三十八年二月二十八日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵上等兵	淺邊平作
○明治三十八年三月二日			
七級（年金一〇〇圓）	旭七等	歩兵一等卒	前田龜太郎
	旭八等	歩兵上等兵	大井宮三郎
○明治三十八年三月十一日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	橫本幸作
○明治三十八年三月十二日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	橫山兵太郎
○明治三十八年三月十四日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	內藤泰吉
○明治三十八年三月十六日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵上等兵	秋野仁平
○明治三十七年十月十六日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵上等兵	加納作太郎
○明治三十八年三月二十日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵上等兵	湯山吉五郎
○明治三十八年三月二十三日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	高柳十吉
○明治三十八年三月一日			
七級（年金一〇〇圓）	旭七等	歩兵一等卒	橋本力藏
○明治三十八年四月一日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	飯田武吉
○明治三十八年四月十五日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	岡本森之助
○明治三十八年四月二十七日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	大場駿次
○明治三十八年四月二十九日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵上等兵	秋野仁平
○明治三十七年十月十六日			
七級（年金一〇〇圓）	旭七等	騎兵伍長	太田久藏
○明治三十七年七月二十九日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	長谷藤藏
○明治三十七年七月三十日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵上等兵	舟橋久太郎
○明治三十七年八月十四日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	西田三六
○明治三十七年八月九日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	川端孫次郎
○明治三十七年八月二十一日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵上等兵	此內友吉
○明治三十七年八月二十日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵上等兵	大野三次郎
○明治三十七年八月四日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	橫本幸作
○明治三十七年八月十日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	小川長太郎
○明治三十七年八月七日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵伍長	南恒美
○明治三十七年八月九日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	孫次郎
○明治三十七年八月二十日			
七級（年金一〇〇圓）	旭七等	歩兵上等兵	甚次郎
	旭八等	歩兵上等兵	安次郎
○明治三十七年八月二十三日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵上等兵	吉次郎

級賜	勳等	陸軍官等位勳功爵	氏名
同	同	歩兵上等兵	富橋寅吉
同	同	同	繁藏
同	同	同	長五郎
同	同	同	泰治
同	同	同	石橋澤藏
同	同	同	西村八太郎
同	同	同	浪井萬平
同	同	同	鈴木市平
同	同	歩兵二等卒	橫澤寅吉
同	同	同	福太郎
同	同	同	市作
同	同	同	金四郎
同	同	同	淺次郎
同	同	同	淺作
同	同	同	清水
同	同	同	板橋樂助
同	同	同	布施源次郎
同	同	同	清水
同	同	同	堀地藏
同	同	同	杉本千代吉
同	同	同	黑田寶太郎
同	同	同	望月大沼村井
同	同	同	小二郎
同	同	同	種作
同	同	同	音十
○明治三十七年八月四日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	橫本幸作
同	同	同	小川長太郎
○明治三十七年八月十日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵上等兵	川端孫次郎
○明治三十七年八月二十日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵上等兵	鱒田寅松
○明治三十七年八月二十日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵曹長	大野三次郎
○明治三十七年八月二十一日			
七級（年金一〇〇圓）	旭七等	歩兵上等兵	土山政五郎
	旭八等	歩兵伍長	吉野甚次郎
○明治三十七年八月二十一日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵上等兵	友吉
○明治三十七年八月二十日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵上等兵	甚次郎
○明治三十七年八月二十日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵伍長	藤本吉次郎
○明治三十七年八月十七日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵伍長	清水伊作
○明治三十七年八月二十六日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵上等兵	重太郎
○明治三十七年八月二十五日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵伍長	松田安太郎
○明治三十七年八月二十六日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵伍長	津田松太郎
○明治三十七年八月二十四日			
七級（年金一〇〇圓）	旭七等	歩兵曹長	鈎田龜吉
	旭八等	歩兵伍長	森田龜太郎
○明治三十七年八月二十三日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵一等卒	北水惣三郎
同	同	歩兵上等兵	大谷與一
同	同	歩兵一等卒	高畠又吉
○明治三十七年八月二十日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵伍長	松村安太郎
○明治三十七年八月二十二日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵伍長	松村仁三郎
○明治三十七年八月二十五日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵伍長	松田安太郎
○明治三十七年八月二十六日			
七級（年金一〇〇圓）	旭八等	歩兵伍長	山岸佐太郎

許可 6911 号 政府委員之印

第6911号　敍任及辭令

第6911号　敍任及辭令